

前田育徳会寄託近世史料

中川家文書

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
家						
MA02-1	中川系図			続紙	1	織田右衛門尉から中川式部惟忠まで
MA02-2	織田駿河守・中川半左衛門法号書	(年未詳)		切紙(2)	1	貼合 駿河守は安土城主中川八郎右衛門 半左衛門は旗本、寛文13年駿府城で没
MA02-3	家内奉公人等男女宗門改帳控	延宝5年6月11日	中川采女→永原左京・笹原織部・浅井源右衛門・近藤新左衛門	袋綴(4丁)	1	「六月十二日本多安房殿へ御持参」
MA02-4	中川采女姪、馬淵友之進縁組願許可申渡依頼書	(延宝9年)辛酉3月21日	奥村伊予・奥村壱岐・前田対馬→本多安房	折紙	1	采女亡弟助七郎娘 采女は本多組
MA02-5	帰国途中伊勢参宮に付御暇願	4月1日	中川八郎右衛門→奥村因幡	切紙	1	付題紙あり
MA02-6	私いとこ婿馬淵友之進進退等に付書状	(享保)7月朔日	中川式部(長定)→	切紙	1	
MA02-7	馬淵友之進進退等に付御親翰御請状控	(享保)7月2日	中川(式部)→	切紙	1	包紙と綴る。
MA02-8	家老就任に付献上品等執成願書下書	寛延3年9月	中川八郎右衛門(惟忠)→(預玄院様等御附頭等)	続紙	1	宛所はMA02-9の名書と重なる。
MA02-9	預玄院様等への宛所に付御附頭等名書	(寛延3年)		切紙	1	
MA02-10	中川多仲家督に付知行所附書	宝暦7年12月26日	中川多仲	続紙	1	多仲(大通院)は八郎右衛門寄忠の事
MA02-11	和歌連歌写	(年未詳)	梅鶯軒寄忠	こより綴(4)	1	八郎右衛門寄忠 天明5年没
MA02-12	大通院一周忌法事執行に付伺書	(天明6年)3月7日	池田武兵衛・野崎弥兵衛・田平兵右衛門	切続紙	1	大通院は八郎右衛門寄忠 天明5年没
MA02-13	年寄中席加判および江戸留守居仰出に付申渡書	(文化12年正月)	→中川八郎右衛門(顕忠)	切紙	1	
MA02-14	欠字考(書冊札)	文政13年12月上旬写	(中川)典義	小帳(4丁)	1	前田修理から借用写す。
MA02-15	勝手方御用申渡一件 ①勝手方御用仰出に付申渡書 ②御用に付呼出状	①(天保6年8月) ②8月10日	① →中川八郎右衛門(典義) ②横山山城守→中川八郎右衛門	①切紙 ②切封	2	
MA02-16	大坂陣備立書物等所蔵文書調理書	天保6年初秋	(中川八郎右衛門)典義	折紙	1	
MA02-17	中川八郎右衛門初出府に付真龍院様へ献上物心得書	(天保7～9年)■月朔日	前田万之助	続紙	1	八郎右衛門典義
MA02-18	痛所難義に付江戸詰御用捨仰出書		→中川八郎右衛門	切続紙	1	
MA02-19	慶事多端出精に付藩主手渡拝領物仰付書	4月13日		切紙	1	紋付上下地・生絹を御居間上檀下で渡される。
MA02-20	上御小袖二つ代金他諸品代金書上	(明治初年)		袋綴(6丁)	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-21	学問関係等雑覚帳	(年未詳)		帖装	1	
幕府等						
MA02-22	寛永期幕府普請銀・余荷銀等関係綴り ①寛永五年大坂普請入用銀受取状 ②宗旨禅、寺開禅寺に付証文 ③宗旨禅、寺大井口長楽寺に付証文 ④御年寄衆余荷銀受取状 ⑤小判三十二両覚書 ⑥金銀交換出入覚書 ⑦金子小判十両に付書状および受取書 ⑧金子算用覚書 ⑨江戸御普請入用銀受取状 ⑩小判一両受取証 ⑪はつまい銀受取証 ⑫小判・銀子受取状 ⑬銀子受取状	①寛永10年12月22日 ②③寛永11年11月28日 ④寛永10年12月22日 ⑤(年未詳) ⑥3月26日 ⑦亥4月4日 ⑧6月13日 ⑨寛永12年6月13日 ⑩寛永12年8月19日 ⑪寛永12年9月朔日 ⑫寛永12年9月21日 ⑬寛永12年10月6日	①松原小左衛門(判印)・森口六右衛門(判印)→中川八郎右衛門 ②山羽七左衛門(判)→杉浦勘左衛門・神野平右衛門 ③安添宗兵衛(判)→杉浦勘左衛門・神野平右衛門 ④松原小左衛門(判印)・森口六右衛門(判印)→中川八郎右衛門 ⑥堺弥聞(印)→ ⑦(判)・鳴海外記(判)→斎藤中務 ⑧丹平兵衛→斎藤中務 ⑨丹羽平兵衛(判)・松原小左衛門→斎藤中務 ⑩⑪中川八郎右衛門内いな村久左衛門(判)・かはた角大夫→高桑伝左衛門 ⑫幸田孫右衛門(判)→中書 ⑬中川八郎右衛門内いな村久左衛門(判)・かはた角大夫→高桑伝左衛門	こより綴 (25)	1	中川八郎右衛門は長勝の事 ⑦⑨包紙あり 末に包紙断2枚あり ⑫⑬の「中書」は「(斎藤)中務」のことか。
MA02-22	寛永期幕府普請銀・余荷銀等関係綴り ⑭代金受取状 ⑮はくら三升代銀受取状 ⑯金銀交換出入覚書 ⑰御役人飯米金受取状 ⑱寛永九年分三輪主水余荷銀受取状 ⑲江戸御他屋番余荷銀受取状 ⑳寛永九年余荷割符覚書 ㉑寛永十一年江戸御旅屋番・永原土佐・馬廻衆余荷銀受取状 ㉒寛永十年江戸へ御越衆余荷割符覚書 ㉓寛永十一年江戸御旅屋番・永原土佐余荷割符覚書 ㉔受取小判百両小払覚書 ㉕江戸御普請入用銀受取状	⑭寛永12年10月20日 ⑮寛永12年10月晦日 ⑯亥11月13日 ⑰寛永12年11月28日 ⑱寛永10年12月22日 ⑲寛永10年12月22日 ⑳酉12月28日 ㉑寛永11年4月10日 ㉒酉12月28日 ㉓(3月20日) ㉔(年未詳) ㉕寛永12年6月4日	⑭ひ物や彦三(判)→伝左衛門 ⑮うをや吉三(印)→高伝左衛門 ⑯堺弥聞(印)→高伝左衛門 ⑰幸田孫右衛門(判)→中書 ⑱⑲松原小左衛門(判印)・森口六右衛門(判印)→中川八郎右衛門 ⑳幸田孫右衛門(判)→福井猪兵衛 ㉑松原小左衛門(判印)・森口六右衛門(判印)→中川八郎右衛門 ㉒幸田孫右衛門(判)→福井猪兵衛 ㉓丹羽平兵衛(判)・松原小左衛門→斎藤中務	こより綴 (25)	1	中川八郎右衛門は長勝の事 ⑦⑨包紙あり 末に包紙断2枚あり ⑫⑬の「中書」は「(斎藤)中務」のことか。
MA02-23	参勤・暇御供年寄中将軍御目見等抜書	寛文元年～享保8年		横帳(8丁)	1	5代綱紀期の御供
MA02-24	高役金御上納手形覚	宝永5年3月26日		切紙	1	加賀藩102万5020石に、100石に付金2両懸 幕府に上納
MA02-25	宝永七年巡見上使泊附	(宝永7年)		切続紙	1	越中→能登→加賀→近江(今津)

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-26	伝通院公義尊牌書上	(正徳頃)		切続紙	1	伝通院(家康母 慶長7年没)～理岸院(家宣次男宝永7年没)
MA02-27	琉球中山王・越來王子登城に付献上物・使者等覚書	享保3年11月13日		長帳(2丁)	1	
MA02-28	徳川宗尹(吉宗四男)誕生七夜祝儀書上写	(享保6年閏7月22日)		切続紙	1	命名小五郎
MA02-29	福井藩主松平伊予守跡式に付仰渡書写	(享保6年12月24日)		切続紙	1	越前松岡藩(5万石)主松平中務大輔(宗昌)が相続、25万石から30万石となる。
MA02-30	将軍へ御太刀・御馬進上に付受取書	未4月28日	①常番松平和泉守内鈴木無子右衛門(印)→松平加賀守家来中川八郎右衛門寄忠 ②西丸常番内藤大和内河野八郎右衛門(印)→松平加賀守家来中川八郎右衛門寄忠	折紙	2	安永4年か
MA02-31	婿養子男子出生、嫡孫承祖に付御尋書写	天保4年4月写	松平加賀守内長瀬七左衛門→(公義目付衆) 松平加賀守内青地藏人→(公義目付衆)	袋綴(12丁)	1	答書は行間朱書
MA02-32	幕府、江戸城西丸普請手伝御用に付前田家臣へ拝領品覚書	(天保11年3月)		切続紙	1	
MA02-33	江戸城大書院溜・小書院溜・御勝手座敷へ御通之面々名書	天保13年4月	中川(典義)	横帳(12丁)	1	朱書「御取持」・「御用頼」追記あり。
MA02-34	江戸城駕籠御免に付起請文前書 ①(起請文前書控) ②(前書文案)	①天保14年6月	①松平加賀守家来中川八郎右衛門→佐々木近江守・桜井庄兵衛・中川勘三郎・松平四郎・遠藤鍾次郎・平賀三五郎・井戸大内蔵・松平式部少輔・戸田寛十郎	①続紙 ②切紙	2	包紙あり 八郎衛門典義
MA02-35	公方様・水戸様他法名・姫君等名書	嘉永2年6月		切続紙	1	天保14年2月調べ後再調べ 貼紙で整える。
MA02-36	献上品受取状綴り ①白銀二十枚受取状 ②御太刀一腰・御馬代金一枚受取状 ③八講布五十端受取状	未5月12日	①②塩入次郎兵衛(印)→ ③儀我小左衛門(印)→	こより綴(3)	1	幕府関係への献上品
MA02-37	公方様日光社参御祝儀に付御客附	申11月朔日		小帳(3丁)	1	
MA02-38	三月二七日藩主江戸着、横山山城守・同蔵人将軍御目見に付書状二通写	4月11日・14日	長又三郎・中川八郎右衛門・山崎庄兵衛等→横山山城守・横山蔵人	切続紙	1	
MA02-39	東海道筋川々御普請御用仰付状写	4月16日		切続紙	1	裏面は前田式部等廻状
MA02-40	井上田宮・左源太義絶状御覧入に付案内書	4月18日	中川→	切紙	1	御徒頭高山安右衛門は幕臣か。
MA02-41	朝鮮王通信使応接次第および朝鮮王より献上物書上等	10月朔日		切続紙	1	
MA02-42	水戸様・少将様へ類焼に付公方様より拝領物覚書	正月26日		一紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-43	水戸宰相様葬送関係等綴 ①使者を以御答申上添状 ②水戸様出棺等案内書 ③安芸守・伊勢守等名書 ④二十日から二十三日老中等名書 ⑤組頭・御歩頭等御返答先名書	②9月16日	①御使 組頭→水戸宰相 ②菊池甚十郎→玉井・成瀬	こより綴(4)	1	玉井(貞信)・成瀬(当隆)は家老、菊池甚十郎は聞番。水戸宰相は徳川綱条(享保3年9月11日没)か。
MA02-44	水戸峰寿院様外六名院号等名書	(年未詳)		切紙	1	江戸の居所など記載あり
藩 主						
MA02-45	加賀前田家系図	(年未詳)		切続紙	1	利家から綱紀まで(綱紀の子は未記載)
MA02-46	御太刀・御馬進上目録および受取書	①寛永7年正月8日 ②子7月3日 ③寛永7年2月16日 ④午正月8日 ⑤寛永16年正月5日 ⑥午正月17日 ⑦子7月4日 ⑧卯正月二日 ⑨未正月二日	①近藤加左衛門(判)・村井左近→中川宮内少輔 ②鈴木平左衛門(判)→中川八郎右衛門尉長勝 ③村井[虫損]→中川八郎右衛門 ④安原八左衛門(判・印)・森江半右衛門(判)→中川宮内少輔 ⑤山本弥次右衛門尉(判)・竹下次郎右衛門(判)→中川左門尉正伸 ⑥森江半右衛門(判)・安原八左衛門(判)→中川八郎右衛門尉 ⑦■■■左衛門(判)→中川左門正伸 ⑧舟木藤兵衛(判)・渡部権兵衛(判)→中川八郎右衛門尉長勝 ⑨■■■十郎(判)・竹田三郎右衛門(判)→中川八郎右衛門尉長勝	折紙綴(9)	1	裏に代銀受取書あり
MA02-47	藩主縁者書上帳	(安永～天明期)		横帳(4丁)	1	前田家と関係の有る大名・公家等を記す。「謙徳院」(8代重熙)、「中将様」とある。
MA02-48	御一門様御名書等	天保13年～嘉永3年	中川	横帳(8丁)	1	
MA02-49	大聖寺藩主正室院号覚書	(年未詳)		切紙	1	8～10代藩主の正室
MA02-50	前田綱紀任左近衛権中将口宣案写	万治元年閏12月27日	①蔵人頭左近衛権中将藤原実道→菅原綱利 ②大外記兼掃部頭酒造正中原朝臣師定→菅原綱利	堅紙	2	包紙「口宣之写・誓紙前書老通」
MA02-51	大応院・謙徳院・当代家督等に付家中献上物書上	(宝暦3年頃)		一紙	1	7代宗辰～9代重靖 頭分以上の献上物
MA02-52	伝通院・広徳寺等藩主参詣・御代香覚書	寛延3年1～9月		切続紙	1	藩主は8代重熙

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-53	前田家先祖様御廟御代香等書上	(享和2年)壬戌4月		切続紙	1	観樹院(斉敬 寛政7年没)まで記載
MA02-54	野田山・天徳院切籠献上藩主墓等書上	(文政7年以降)		切紙	1	金龍院(12代斉広)まで記載
MA02-55	御寺詰人数覚および香隆院様法事に付主附之事	文政12年6月		切紙	1	香隆院(利命)は文化2年没
MA02-56	御代香之次第	(天保元年頃)		切続紙	1	藩主の名代を中川八郎右衛門典義が勤める。 犬千代(天保元年生)と鈰姫(天保2年没)の代香名あり
MA02-57	姫君関係書状等綴 ①寿君様御様子に付書状 ②寿君様不快に付使者依頼書状 ③誠姫様・因幡御前様御供人等書上 ④⑤三田新造様御供人書上 ⑥御結納祝儀に付使者遣し状 ⑦御結納祝儀指遣しに付作法方覚 ⑧御出興御道筋覚 ⑨御結納祝儀物到来等に付作法方等覚	①②3月18日 ③2月17日 ④⑤2月19日 ⑥6月2日 ⑨4月21日	①玉井勘解由→中川式部 ②山崎権丞→玉井勘解由 ⑥御使 御家老→左兵衛督	こより綴(9)	1	寿君(誠)は綱紀養女、西三条公福室、享保4年没 ④～⑨は松姫(吉徳正室)関係か。
MA02-58	松姫入興に付公方様より祝儀等一件覚書(後欠)	(宝永5年11月晦日)		切続紙	1	松姫は6代吉徳の正室(尾張徳川綱誠娘、将軍綱吉養女)
MA02-59	婚礼に付江戸屋敷接待方覚書	(宝永5年)		切続紙	1	宝永5年松姫(6代吉徳室)入興関連か、「加賀守・若狭守」や「室新助・木下平三郎」の記載あり
MA02-60	光現院様御一周忌御法事読経書上	享保6年		帖装	1	光現院(吉徳室 松)は享保5年没
MA02-61	勝丸様御慰狂言幼少者仰付に付名書	(享保14年頃)7月27日	小堀左兵衛(勝順)・伊藤彦兵衛(忠勝)→中川式部	切続紙	1	勝丸は後の7代宗辰 町奉行から家老宛 町人の子供が狂言をする。
MA02-62	斐姫、二条宗基結納に付書状控	(寛延3年)6月15日	西尾隼人克明・中川八郎右衛門惟忠・玉井市正貞衛・前田兵部孝起・横山蔵人正従・青山将監聚次・本多図書政恒→秋元喜三右衛門・後藤平八・奥田次郎右衛門・田辺判五兵衛	続紙	1	斐姫は吉徳8女暢 祐仙院
MA02-63	預玄院様他寒中御機嫌伺書状等写	(寛延3年)12月	西尾隼人克明・中川八郎右衛門惟忠・玉井市正貞衛・前田兵部孝起・横山蔵人正従・青山将監聚次・本多図書政恒→秋元喜三右衛門 他	続紙	1	預玄院は6代吉徳生母 西尾以下は家老 秋元は預玄院御附 その他側室や富山・大聖寺藩主への御機嫌伺
MA02-64	楊姫様御結納に付御作法方覚書	(宝暦2年)申6月2日		帖装	1	中将(8代重熙)・上総介(重靖)から宝暦2年

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-65	楊姫様御入輿に付一番御道具御行列附	宝暦2年(6月)		こより綴(30)	1	本来は横帳(30丁) 楊姫は6代吉徳娘、7月朔日佐竹義真へ入輿
MA02-66	楊姫様入輿に付廿一日御道具御行列	宝暦2年6月21日		小帳(33丁)	1	
MA02-67	楊姫様御婚礼御行列附	(宝暦2年7月1日)		小帳(21丁)	1	楊姫は6代吉徳娘、7月朔日佐竹義真へ入輿
MA02-68	塗川御座舟等惣御船数調書扣	嘉永元年4月		切続紙	1	他に「塗小早御船・御殺生舟・車御船」等記載あり。
MA02-69	三条宰相様御招請時分御能番附	戌9月26日		切紙	1	
MA02-70	姫君様御表御出に付浄瑠璃番組	亥2月21日		切続紙	1	浄瑠璃「新春祝吉野門裏」間に狂言入り
MA02-71	傾城富士の里等芝居番組	亥11月9日		切続紙	1	
MA02-72	御能番組	①9月25日 ②12月22日		こより綴(2)	1	②御(斉泰)と延之助から文政～天保5年
藩 政 (定書等)						
MA02-73	寛永七年衣類之定書	寛永7年12月21日		続紙	1	
MA02-74	身分別御赦免衣類之定書	①子12月11日 ②12月11日		続紙	2	
MA02-75	家中衣類・鞆・脇差等定書	(年未詳)		続紙	1	歩行・若党・小者・中間・馬乗・中小将等対象
MA02-76	家中衣類之定書	子12月23日		堅紙	1	鉄砲之小頭(足軽小頭)以下の定
MA02-77	道中御供之定書	寛文3年4月21日		続紙	1	
MA02-78	町中定書等写	寛文5年3月24日	奥村河内・奥村因幡・今枝民部・前田対馬→御小將頭	続紙	1	「小將組町廻り番に付定書」・「御印御ヶ条之内抜書」二つの町中定書を写す。
MA02-79	留守中火事之定および乗物覚 ①留守中火事之定御印写(錯簡) ②小身者乗物に付大横目迄届之事	①丑2月3日 ②(延宝8年)閏8月12日	①「御印」 ②→小姓頭・馬廻頭・射手頭・異風頭・組外頭・定番馬廻頭	①続紙 ②一紙	2	①②「大横目」記載あり。①各所担当藩士等割当 ①は寛文元年か延宝元年
MA02-80	火事御定書諸写 ①宝永七年於江戸火事御定書写 ②四番之諸頭諸役人中への覚書 ③火事之節諸組等紋柄図 ④寛延三年御在国中火事之節御定	宝暦3年		横帳①12丁 ②4丁 ③7丁 ④10丁 (袋あり)	4	袋「宝暦三年於江戸火事御定書入」
MA02-81	江戸上屋敷諸事定書	亥正月朔日	今枝民部・奥村河内・本多安房	続紙	1	
MA02-82	江戸にて一年切奉公人等暇出に付定書	(年未詳)		続紙	1	
MA02-83	座列之格・平士列之格写(後欠)	(延宝元年・宝永3年)		切紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-84	休日・勤方等定書写	戊6月4日		続紙	1	二通の「覚」を合わせる。
MA02-85	用人・所々番人等勤方等定書	亥正月朔日	御印→	続紙	1	
MA02-86	年寄衆普請役御役引旧例覚書	(年未詳)		切紙	1	
MA02-87	組中縮り組頭心得書	(年未詳)		続紙	1	包紙(無関係)あり
MA02-88	御番・代番等諸事仰出書写	(年未詳)		続紙	1	御番・代番・長病・借銀・定番馬廻・射手・異風・代判・大横目など綱紀の仰出
MA02-89	名判十五色之事(名・判・印者定書)	(年未詳)		続紙	1	
MA02-90	小遣小者に付諸事定書	(年未詳)		切続紙	1	
MA02-91	御拝借仕面々勝手方等定書	2月6日	長九郎左衛門・今枝民部・奥村因幡・奥村河内・前田対馬・横山左衛門・本多安房	続紙	1	MA02-313関連
MA02-92	陪臣・組下衆家来借銀証文裏判等定書	3月27日	(因幡殿→頭中)	続紙	1	
MA02-93	家中成立に付貸付銀方定書(後欠)	(年未詳)		続紙	1	
MA02-94	拝借銀手続方定書	(年未詳)		続紙	1	個別藩士の事例も記す。 端裏書「外記殿持参之覚書写」
MA02-95	拝借銀に付請文案之格	(年未詳)		続紙	1	藩士の状況(年齢・病等)で文言・判印が異なる。「但、依無加判家長之書付大横目取置之」の文言あり
MA02-96	年寄中以下平日供立召連方定書	天保3年12月		袋綴(6丁)	1	身分階層別に新番頭以下頭分まで記載
MA02-97	定書等頭書	(年未詳)		切紙	1	
MA02-98	奢侈禁制等定書頭書	(年未詳)		切続紙	1	
藩 政 (大横目)						
MA02-99	大横目勤方申付書	子12月9日	奥村因幡・笹田助左衛門・伊藤内膳・前田七郎兵衛・奥村河内・前田対馬→中川八郎右衛門・津田源右衛門・玉井市正	続紙	2	
MA02-100	大横目言上等勤方申付状	12月27日	今枝民部・青山織部→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛	続紙	2	
MA02-101	目安箱に付覚書	戊8月朔日		一紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-102	公事方目安等書付に付大目付迄差出仰出書	戊8月28日		続紙	1	百姓・遊民の書付と町方の書付 二通一写し 大目付は大横目の事
MA02-103	下行割所へ横目差遣申付書	2月15日	寄合→中川八郎右衛門・津田源右衛門	切紙	1	
MA02-104	中島河原等家中鷹狩停止触申付状	6月朔日	前田対馬・奥村因幡→中川八郎右衛門	切紙	1	
MA02-105	御歩横目勤方覚写	5月6日	津田源右衛門・中川八郎右衛門	続紙	1	
MA02-106	御横目役四人大目付へ申渡願等書状	12月13日	前田木工助・富田治部左衛門→前田対馬・津田玄蕃・奥村因幡	切紙	1	
MA02-107	一柳監物屋敷足輕番人勤方覚書(下書)	(寛文頃)		続紙	1	
MA02-108	奥式台詰番に付書状	(寛文・延宝)	中川八郎右衛門(判)・玉井市正(判)・津田源右衛門(判)→各中	切紙	1	
MA02-109	横目書付前田対馬へ披見に付添状 ①-1御歩横目早川孫七書付他九通指上申状 ①-2御歩横目西坂猪之助書付指上申状 ①-3西坂猪之助書付追加に付書状 ②算用場横目樫田三右衛門書付指上申状 ③小姓横目豊島新九郎書付他五通指上申状	①7月3日・7月13日・7月3日 ②7月3日 ③7月13日	①中川八郎右衛門(判)→今枝民部・青山織部 (裏書①-1)7月17日 今枝民部(判)・奥村因幡(判)→中川八郎右衛門 ②中川八郎右衛門(判)→今枝民部・青山織部 ③中川八郎右衛門(判)→今枝民部・青山織部 (裏書)7月21日 今枝民部(判)・奥村因幡(判)→中川八郎右衛門	①こより綴 (3) ②切紙 ③一紙	3	包紙(1)あり
MA02-110	野廻・作事場・鷹餌割所等横目割付名書	正月15～20日		一紙	1	他に「割場・下台所・町廻・町会所・御厩」等
MA02-111	来春江戸御供御徒横目等名書	(万治～延宝)		切続紙	1	万治～延宝の横目が多い 道中・江戸で役も記す。
MA02-112	道中歩行役付名書	(年未詳)		切続紙	1	御歩は寛文・延宝期の横目と一部重なる。
MA02-113	新春書状二通下書 (表)正月4日 奥村内匠旧冬加増に付祝儀状 (裏)2月4日 射初・打初見届に付御耳入依頼状	(寛文10年)	(表)中川八郎右衛門→奥村内匠 (裏)中川八郎右衛門・多賀左近→津田源右衛門	一紙	1	
MA02-114	江戸詰・大坂詰横目に付御聞願書状(下書)	正月28日	兩人(大横目)→津田源右衛門	一紙	1	
MA02-115	江戸への添書判形・印形に付書状	2月25日	津田源右衛門→中川八郎右衛門	切紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-116	大坂横目・観音祭・本吉升廻等に付書状	3月16日	玉井市正→中川八郎右衛門・津田源右衛門	切紙	1	
MA02-117	算用場横目佐垣九右衛門書付上覧依頼書	10月16日	中川八郎右衛門・多賀左近→津田源右衛門	切紙	1	
MA02-118	渡部源七替り横目等に付書状写	10月16日	中川・多賀→津田	一紙	1	
MA02-119	上覧に付諸横目見届書付等一覧書上 ①会所横目等二十四通 ②検地所見廻横目書付九通	①11月19日 ②11月晦日	中川八郎右衛門・多賀左近→	①続紙 ②一紙	2	諸横目の名前確認できる。
MA02-120	御横目書付等二十二通目録	11月晦日	中川八郎右衛門・津田源右衛門→	続紙	1	横目の種と名前確認できる。
MA02-121	横目塩川安左衛門書付上覧に付添状	12月28日	津田源右衛門(判)・多賀予一右衛門「煩」→ 中川八郎右衛門	切紙	1	塩川は大小将横目(延宝六年～)
MA02-122	大作事所・如来寺作事所等見届申付書	4月27日	(大横目)→松原安兵衛・堀弥右衛門	一紙	1	
MA02-123	非人施粥・町中乞食施銀等に付書状(下書)	5月29日	三人(大横目)→安藤伊右衛門	一紙	1	
MA02-124	歩行御横目不足難義等に付書状	7月8日	→渡部所左衛門	続紙	1	渡部所左衛門寛文元年大小将 で御横目(400石)
MA02-125	御払米目録・登米・天神祭等に付書状(下書)	7月8日	三人(大横目)→杉山五左衛門・藤井小右衛 門	続紙	1	
MA02-126	御登米等および丹後浦破損船舟頭等無事に付書状 (下書)	7月21日	三人(大横目)→藤井小右衛門・杉山五左衛 門	続紙	1	
MA02-127	大横目関係書状下書七通 ①郡打銀渡切手、御用所添印無く銀子渡に付 不念見届書 ②不破宇三郎屋敷拝領願書付等に付書状(前欠) ③衣類御法度書御覧に付組中触渡願書 ④十日市村九郎兵衛組下小竹村検地大縄打等 見届書 ⑤人持中出座之次第および御直筆口上之写 ⑥敦賀・能州検地・割場へ横目申付等に付 案内書 ⑦大徳寺一溪入院等に付案内書	①2月24日 ②(年未詳) ③12月 ④2月29日 ⑤2月29日 ⑥2月22日 ⑦(寛文7年)閏2月24日	①不破仁左衛門→中川八郎右衛門・津田源 右衛門 ③中川・津田→本多安房守・長九郎左衛門・ 前田対馬・奥村河内・奥村内膳・横山左衛門 他(組裁許人) ④西坂猪之助→中川八郎右衛門・前田七郎 兵衛 ⑥中川八郎右衛門→前田対馬・奥村因幡	①一紙 ②続紙 ③続紙 ④一紙 ⑤続紙 ⑥続紙 ⑦一紙	7	元は一綴り

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-128	三輪豊右衛門届書等大横目関係諸写 ①御法度鷹場筋之事 ②能美郡大長野村左十郎之事(断簡) ③千秋半右衛門等誓詞前書案文之事(断簡) ④鉄炮打初之事 ⑤御用之節作法之事 ⑥栗ヶ崎から宮腰之内鷹使い鳥取り停止之事 ⑦家中御法度の乗物過銀之事 ⑧家中奉公人之事 ⑨公方様破損船に付米取隠人吟味之事 ⑩作事方足輕横目曾川由兵衛書付之事 ⑪算用場御用多に付平井二郎兵衛差加之事 ⑫歩行御横目一人申渡等之事 ⑬横目書付言上方および老中勤方之事 ⑭江戸・当地よりの御買物書付等之事 ⑮米値段・登米舟数等之事 ⑯海津御旅屋破損等之事 ⑰大小将横目御供番・御留守番之事 ⑱銀座越前屋孫兵衛公事場・町会所へ申上之事 ⑲近藤伝吉国払い之事 ⑳御横目山田仁右衛門卯等誓詞請取之事 ㉑奥因幡・伊藤内膳屋敷之事に付書状下書 ㉒御鷹場内見廻り書	①六月晦日 ②③(年未詳) ④正月4日 ⑤(年未詳) ⑥7月23日 ⑦(年未詳) ⑧2月10日 ⑨(年未詳) ⑩正月26日 ⑪正月29日 ⑫8月12日 ⑬⑭(年未詳) ⑮9月9日 ⑯9月9日 ⑰9月16日 ⑱10月16日 ⑳20日 ㉑(年未詳) ㉒丑2月晦日	①三輪豊右衛門→中川八郎右衛門 ④中川八郎右衛門→ ⑧中川八郎右衛門・津田源右衛門→吉田惣兵衛・大場彦左衛門・渡辺弥平・中村七丞・品川孫七・牧久兵衛 ⑩中川八郎右衛門・玉井市正・津田源右衛門→加須屋伝兵衛(横目) ⑪前田七郎兵衛・中川八郎右衛門→窪田九郎兵衛(大小将横目) ⑫八郎右衛門→市正・源右衛門 ⑭中川八郎右衛門・津田源右衛門→伊之田五郎右衛門・松原安兵衛 ⑮八郎右衛門・左近・源右衛門→堀田伊右衛門・茂藤平左衛門 ⑯八郎右衛門・左近・源右衛門→磯野平左衛門 ⑰中川八郎右衛門・津田源右衛門→本多安房・横山左衛門・奥村因幡 ⑱高橋弥兵衛(判)→中川八郎右衛門・玉井市正・津田源右衛門 ㉑→前田七兵衛 ㉒野村忠兵衛(判印)→中川八郎右衛門・津田源右衛門	①～⑤切紙 ⑥一紙 ⑦切紙 ⑧こより綴(2枚) ⑨一紙 ⑩一紙(封紙) ⑪～⑱一紙 ⑲切紙 ⑳㉑一紙 ㉒こより綴	22	中川・津田・玉井・前田・多賀は大横目 ⑧同内容の下書と合わせて2枚 ⑪平井二郎兵衛は大小将横目 ⑬「老中」は家老のこと ⑯裏書「京大坂返事留書」

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-129	大横目関係書状等下書綴り(一) ①かべ小屋又兵衛代わり五郎兵衛等に付書状 ②差越書付上覧に付書状 ③御鷹師横井伊兵衛倅七右衛門病者に付知行方之事 ④御馬飼・大豆升廻等申付書 ⑤瓜生太郎左衛門伊関三右衛門切殺之事 ⑥瓜生・伊関喧嘩殺害に付町廻横目書付等之事 ⑦御歩横目に付書状 ⑧最前名代わり心得難義に付書状 ⑨平井二郎兵衛横目役赦免に付替横目之事 ⑩如来寺作事所・犀川川除普請見廻り申付書 ⑪四月切書付および御払米目録等に付書状 ⑫御尋に付答書 ⑬六月朔日富士祭に付不参之儀申触等依頼状 ⑭富士祭下々罷出停止に付触申付書 ⑮郡方百姓勝手方および貧人に付書状 ⑯殿様十四日御帰城等に付書状 ⑰郡方百姓勝手方および貧人に付書状 ⑱年寄中・御用人寄合勤方見届書および横目書付上覧依頼書 ⑲牧野佐渡殿・京極丹後殿等に付書状	①子2月6日 ②2月22日 ③3月4日 ④4月6日 ⑤4月7日 ⑥4月7日 ⑦4月9日 ⑧4月9日 ⑨4月7日 ⑩4月28日 ⑪5月13・14日 ⑫5月23日 ⑬5月28日 ⑭(5月29日) ⑮5月29日 ⑯5月29日 ⑰5月29日 ⑱5月29日 ⑲6月27日	① →御作事奉行 ② →三輪豊右衛門 ③中川八郎右衛門→ ④ →跡地九右衛門 ⑤中川八郎右衛門(判)・津田源右衛門→ ⑥中川・津田→多賀左近 ⑦八郎右衛門→村田平兵衛 ⑧中川・多賀→長屋里右衛門・江口兵助 ⑨中川・津田→玉井市正 ⑩ →津田清十郎・和田小右衛門・半田権助・渡部所左衛門 ⑪三人(大横目)→吉田惣左衛門・山辺勘右衛門 ⑫牧野佐渡守留守居朝野五右衛門→松田太郎兵衛・浅加左平太 ⑬会所→ ⑭(大横目→諸裁許人) ⑮中川八郎右衛門(判)→ ⑯ →東方安右衛門・不破五郎右衛門 ⑰中川八郎右衛門→(多賀左近) ⑱三人(大横目)→磯野平左衛門	こより綴(56)	1	②三輪豊右衛門→津田・中川・多賀の包紙裏に記す。 ⑧裏書「大坂へ之書状留」 ⑭横目を派遣する。 ⑮⑰同内容 ⑱津田源右衛門能登へ湯治 ⑳清泰院(明暦2年没)は4代光高室、菩提寺は伝通院 ㉑大坂横目か、代わりは三輪豊右衛門 ㉒の裏は㉓と同文 ㉔の前半は㉕と同内容 前田帯刀は旗本で前田大膳の兄 ㉖は52の断簡 ㉗は㉘関連 56. 江戸屋敷

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-129	大横目関係書状等下書綴り(一) ②⑩小川七之丞等火矢方撃見届書上覧依頼書 ②⑪奥村家礼斎藤与右衛門等老人に付 菰掛乗物乗御断状 ②⑫風邪引に付当番断届書 ②⑬吉田意庵老等之事および払米目録等之事 二通写 ②⑭横目書付宛所無記の認方承引状 ②⑮病・腰痛に付能州湧浦湯治暇願書 ②⑯御廻米舟破損、伊豆下田浦着岸に付 与力派遣伺書 ②⑰年寄中御用勤見届および越中河上筋之事 ②⑱泉屋太兵衛菜種買占に付沙汰之旨御聞立願 ②⑲殿様鷹狩・猪子狩之事および 京・大坂横目之事 ③⑩清泰院様年忌法事見届書上覧等に付書状 ③⑪御居間廻御普請大形出来等に付書状 ③⑫渡部源七代わり横目に付書状 ③⑬月切書付、永井伝兵衛を以上覧に付書状 ③⑭御屋敷中別条無儀見届書 ③⑮京都奉行村井善右衛門御払代之事および大 徳寺芳春院破損大形出来之事等書状二通写 ③⑯御留守御屋敷および御用所御用勤見届書	②⑩6月21日 ②⑪6月24日 ②⑫7月17日 ②⑬8月12日 ②⑭8月15日 ②⑮4月18日 ②⑯8月23日 ②⑰8月29日 ②⑱9月15日 ②⑲(年未詳) ③⑩10月9日 ③⑪(寛文9年)閏10月6日 ③⑫10月17日 ③⑬11月11日 ③⑭10月15日 ③⑮11月14・24日 ③⑯11月15日	②⑩(中川八郎右衛門)→多賀左近 ②⑪三人(大横目)→奥村伊与(伊予) ②⑫中川八郎右衛門(判)→横山左衛門 ②⑬三人(大横目)→津田権之助 三人(大横目)→山岸儀右衛門・野垣権之 丞 ②⑭吉田惣左衛門→ ②⑮中川八郎右衛門→横山左衛門 ②⑯中川八郎右衛門→ ②⑰中川八郎右衛門→ ②⑱中川八郎右衛門(判)→ ③⑩中川八郎右衛門・津田源右衛門・多賀左 近→渡辺所左衛門 ③⑪多賀左近・中川八郎右衛門→津田源右衛 門 ③⑫三人(大横目)→加須屋伝兵衛 ③⑬中川八郎右衛門(判)→ ③⑭三人(大横目)→江口兵助・山辺勘右衛門 三人(大横目)→倉知久兵衛 ③⑯中川八郎右衛門(判)→	こより綴(56)	1	②三輪豊右衛門→津田・中川・ 多賀の包紙裏に記す。 ⑧裏書「大坂へ之書状留」 ⑭横目を派遣する。 ⑮⑰同内容 ⑱津田源右衛門能登へ湯治 ⑳清泰院(明暦2年没)は4代光高 室、菩提寺は伝通院 ㉑大坂横目か、代わりは三輪豊 右衛門 ㉒の裏は㉓と同文 ㉔の前半は㉕と同内容 前田帯 刀は旗本で前田大膳の兄 ㉖は52の断簡 ㉗は㉘関連 56. 江戸屋敷

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-129	大横目関係書状等下書綴り(一) ③⑦浅香左京等四名火消役名書 ③⑧御屋敷御留守中別条無儀見届書 ③⑨書付一通上覧に付書状 ④⑩越中鷹野留守中見届書 ④⑪御屋敷中油断無く奉公勤見届書 ④⑫前田帯刀家来同然御用勤に付書状 ④⑬鶴見新左衛門子息等四人切手・頼母子帳 たばかり欠落等に付報告 ④⑭風邪引に付当番断届書 ④⑮御屋敷中油断無く奉公勤見届書(断簡) ④⑯鷹方上手浪人荒井清太夫に付書状(断簡) ④⑰登米雇い船に付不確成者不用申付状 ④⑱歩行横目田屋市郎兵衛等之事 ④⑲横目十四人名書、各勤方・派遣方書上 ⑤⑩馬廻頭不足および貧人扶持入用に付書状 ⑤⑪泉屋太兵衛菜種買占に付籠舎に付御聞立願 ⑤⑫浪人荒井清太夫病鷹治療上手等大平 源右衛門等答書に付申上状 ⑤⑬杉浦勘左衛門死去に付拝借銀算用書 ⑤⑭組下拝借銀に付き組頭勤方之事 ⑤⑮談合に付御出日案内願書 ⑤⑯御屋敷御門通行手形町廻横目等へ渡状	③⑦(年未詳) ③⑧11月15日 ③⑨11月25日 ④⑩12月15日 ④⑪12月15日 ④⑫12月15日 ④⑬丑12月26日 ④⑭～④⑰(年未詳) ④⑱6月15日 ④⑲⑤⑩(年未詳) ⑤⑪・⑤⑫(年未詳) ⑤⑬延宝8年12月 ⑤⑭(年未詳) ⑤⑮5月28日 ⑤⑯6月11日	③⑨三人(大横目)→倉知久兵衛 ④⑩中川八郎右衛門→ ④⑪中川八郎右衛門→ ④⑫中川八郎右衛門→ ④⑬曾川由兵衛・森田助右衛門・林孫右衛門 → ④⑰→牧久兵衛・近藤小左衛門 ④⑱中川→ ⑤⑥斎藤長兵衛・中村七右衛門→中川八郎 右衛門	こより綴(56)	1	②三輪豊右衛門→津田・中川・ 多賀の包紙裏に記す。 ⑧裏書「大坂へ之書状留」 ⑭横目を派遣する。 ⑮⑰同内容 ⑱津田源右衛門能登へ湯治 ⑳清泰院(明暦2年没)は4代光高 室、菩提寺は伝通院 ㉑大坂横目か、代わりは三輪豊 右衛門 ㉒の裏は㉓と同文 ④⑲の前半は④⑱と同内容 前田帯 刀は旗本で前田大膳の兄 ④⑯は⑤⑫の断簡 ⑤⑮は㉔関連 ⑤⑯ 江戸屋敷
MA02-130	大横目関係書状等下書綴り(二) ①横目不足・作事方横目・京大坂横目等之事 ②御香物屋・米相場等之事 ③六月二十三～晦日迄横目勤方割書上覚 ④江戸へ言上之儀に付書状 ⑤十日迄横目勤方割書上覚 ⑥算用場横目佐垣九右衛門書付上覧依頼書 ⑦八月二十二～二十九日迄横目勤方割書上覚 ⑧詰人水上喜八郎等船にて振舞等之事 ⑨松浦仁右衛門組足輕扶持放しに付注進状 ⑩登米着船等に付き書状 ⑪横目月切書付上覧依頼書 ⑫仰出之横目心得之頭書等に付書状 ⑬十月十一～二十日迄横目勤方割書上覚 ⑭歩行横目渡部源七代り等に付書状 ⑮西国大風、薩摩破損死去人多等に付書状 ⑯木屋裁許舟淡路国岩屋にて破損に付申付状	①(年未詳) ②6月21日 ③(年未詳) ④6月29日 ⑤8月 ⑥8月3日 ⑦(年未詳) ⑧8月10日 ⑨16日 ⑩6月29日 ⑪(年未詳) ⑫6月22日 ⑬(年未詳) ⑭(年未詳) ⑮10月7日 ⑯10月12日	②兩人(大横目)→江口兵助・長屋里右衛門 ④中川・多賀→安藤伊左衛門 ⑥中川八郎右衛門・多賀左近→津田源右衛 門 ⑨森田介右衛門・藤井助右衛門・小原七兵 衛→ ⑩中川・多賀→江口・長屋 ⑫兩人(大横目)→安藤伊左衛門 ⑭左近→八郎右衛門 ⑮中川・多→江口兵助・長屋 ⑯三人(大横目)→大坂横目藤井小左衛門・ 江口兵助	こより綴(33)	1	㉔中将(綱紀)新戸で鷹狩り ㉕横目心得書は14, 5年前に出 されたもの。 ㉖奥村助八郎は蟄居となる(福久 屋石黒家文書)。 ㉗長又三郎と婚姻 ⑧2枚一通

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-130	大横目関係書状等下書綴り(二) ①江戸屋敷黒多門内小屋火事に付労い等書状 ②乞食貧人施行仰付・松浦仁右衛門組足輕扶持放し等に付書状 ③横目三輪豊右衛門儀に付御聞立依頼書 ④算用場横目小林三郎右衛門書付上覧依頼書 ⑤蔵宿米高過不足達方に付尚々書 ⑥御前之御印に付押印書付等覚書 ⑦御印各預りに付押印書付覚書 ⑧新番御歩御礼所書上不念に付仰出書 ⑨大横目御用勤方覚書 ⑩御膳所詰横目御上屋敷・駒込屋敷見届書に付意見伺願書 ⑪月切横目書付上覧案内書 ⑫御横目心得頭書写留相違有に付調替等伺書 ⑬奥村因幡二男助八郎遁世に付沙汰書 ⑭屋敷中・仰出之筋見届書 ⑮富山二ノ丸土蔵之鉛貫目改に付見届書 ⑯私妹婚礼整に付御礼方執成願書 ⑰江戸御百寺詰横目伺に付返書	①7月10日 ②(年未詳) ③10月20日 ④11月9日 ⑤⑥(年未詳) ⑦丑7月晦日 ⑧(年未詳) ⑨2月26日 ⑩(延宝7年)11月3日 ⑪12月 ⑫正月20日 ⑬4月29日 ⑭4月15日 ⑮子8月10日 ⑯3月11日 ⑰10月25日	①三人(大横目)→渡部所左衛門 ②中川・多賀→津田源右衛門 ③中川・津田→左近 ④→津田源右衛門・中川八郎右衛門・玉井市正 ⑤津田・多加・中川→奥村内匠・脇田九兵衛 ⑥中川八郎右衛門→ ⑦三人(大横目)→樫田三右衛門 ⑧津田源右衛門・多賀予一右衛門・中川八郎右衛門 ⑨中川八郎右衛門(判)→ ⑩中川八郎右衛門→ ⑪吉田惣左衛門→中川八郎右衛門 ⑫中川八郎右衛門→本多播磨守 ⑬中川八郎右衛門→	こより綴(33)	1	②中将(綱紀)新戸で鷹狩り ③横目心得書は14, 5年前に出されたもの。 ④奥村助八郎は蟄居となる(福久屋石黒家文書)。 ⑤長又三郎と婚姻 ⑧2枚一通
MA02-131	大横目関係書状等下書綴り(三) ①中将様発駕に付書状および江戸高岡間里程書 ②御城出丸部分図 ③米屋方書付上覧および家老・算用場へも申入に付案内書 ④越中氷見庄等乞食等に付申付状 ⑤横目書付方連紙不調法に付心得方申付書 ⑥横目月切書付および相州鷹場廻書付届上に付書状 ⑦大坂横目書付連判および非人施行等に付書状 ⑧年寄中公事場出座に付き見届書 ⑨痛所に付引籠養生願書 ⑩殿様四月二日江戸へ発駕および三条橋破損等に付書状 ⑪算用場横目佐垣九右衛門書付上覧依頼書 ⑫屋敷追立・米高値迷惑に付願書 ⑬勘右衛門申分に付吟味方思案尚々書 ⑭御払米算用場指図等に付書状	①4月25日 ②(年未詳) ③2月4日 ④2月9日 ⑤2月14日 ⑥2月15日 ⑦20日 ⑧2月15日 ⑨丑2月24日 ⑩4月13日 ⑪8月14日 ⑫2月日 ⑬(年未詳) ⑭正月11日	①→津源右衛門・多左近 ②多加・中川→長や・山岸 ③三人(大横目)→江口兵助・山部勘右衛門(倉知久兵衛) ④三人(大横目)→江口兵助・山部勘右衛門 ⑤三人(大横目)→加須屋伝兵衛 ⑥三人(大横目)→加須屋伝兵衛 ⑦八郎右衛門→源右衛門 ⑧中川八郎右衛門→ ⑨豊島新九郎(判)→中川八郎右衛門・津田源右衛門 ⑩中川八郎右衛門・多賀左近→安藤伊左衛門 ⑪中川・多加→津田源右衛門 ⑫立申者→内藤新五郎・石川弥左衛門(奥書)寺侍町方→長九郎左衛門・横山左衛門・小幡宮内・本多安房守・前田対馬・津田玄蕃 ⑬中川・多賀→長屋里右衛門・山岸儀右衛門	こより綴(27)	1	⑦は裏面を採用 ⑧偽銀詮索および「諸方土蔵奉行原八郎右衛門裁許不念」 ⑨「中将様御快然」 ⑩家数2000軒程、人数8000人程 ⑪「宇治茶師御代官米」・「高麗鷹」の記載あり ⑫小売り塩と米升替之事、小松より引越歩之事、高松よりの生肴之事、堂形古米町人へ売延之事、御定利足之事等12項 ⑬青山宗俊大坂城代は寛文2～延宝6年

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-131	大横目関係書状等下書綴り(三) ⑮故武部殿旧宅へ香典等に付覚書 ⑯新戸御鷹場等に付書状 ⑰欠落人・頼母子銀・縄屋八左衛門籠舎等之事 ⑱(表)年頭祝儀等に付書状 (裏)吉田意安老・板倉内膳子息祝儀等に付書状 ⑲乞食貧人施行・杉浦仁左衛門足輕扶持放不届等に付書状 ⑳世間之風聞見聞書上状 ㉑富士祭に付家来罷出堅停止申渡願書等 ㉒富士祭に付家中裁許人罷出堅停止申付願書 ㉓駒込屋敷火事および横目不足に付書状 ㉔手前病療養に付代人横目申渡案内状 ㉕米払算用場奉行指図・大坂城代青山因幡等に付書状 ㉖公事場横目中村久左衛門書付上覧依頼書 ㉗昨日御家中衆料理被下に付書状	⑮(年未詳) ⑯12月朔日 ⑰正月晦日 ⑱正月28日 ⑲10月晦日 ⑳11月12日 ㉑5月28日 ㉒5月28日 ㉓7月 ㉔10月28日 ㉕(寛文2年)10月16日 ㉖8月21日 ㉗2月5日	⑯中川・多賀→津田源右衛門 ⑰→左近 ⑱(表)三人(大横目)→渡部所左 (裏)中・津田・多賀→安藤伊左衛門 ⑲中川八郎右衛門→ ⑳渡辺弥平→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ㉑→奥村因幡・奥村伊予・横山志摩 ㉒→野村五郎兵衛・杉江兵助・吉田逸角・青山伊左衛門・久世平助・中村七右衛門・不破七郎兵衛・和田金兵衛 ㉓中川・津田・多加→渡部所左衛門 ㉔中川・多賀→安藤伊左衛門 ㉕兩人(大横目)→江口兵助・長や理右衛門 ㉖中川・多賀→津 源右衛門	こより綴(27)	1	⑦は裏面を採用 ⑧偽銀詮索および「諸方土蔵奉行原八郎右衛門裁許不念」 ⑩「中将様御快然」 ⑪家数2000軒程、人数8000人程 ⑫「宇治茶師御代官米」・「高麗鷹」の記載あり ⑬小売り塩と米升替之事、小松より引越歩之事、高松よりの生肴之事、堂形古米町人へ売延之事、御定利足之事等12項 ⑭青山宗俊大坂城代は寛文2～延宝6年
MA02-132	松倉金山近年衰微に付願書等写	寛文6年12月9日	越中下新川松倉山九兵衛・山仕者共→中川八郎右衛門・津田源右衛門	続紙	1	
MA02-133	不破伝七郎小者仁助吟味に付届書	(延宝7年)未4月20日	不破伝七郎(判)→有賀甚六郎(奥書)4月21日 有賀甚六郎(判)→中川八郎右衛門	続紙	1	継印あり
MA02-134	能州郡廻仕舞後、於津幡宿首尾書上 ①江口兵助如何之儀に付首尾書上 ②津幡宿にて鶏貰う儀に付首尾書上	巳12月12日	①有山七郎左衛門(判)→津田源右衛門・中川八郎右衛門 ②江口兵介(判)→中川八郎右衛門・津田源右衛門	一紙	2	
MA02-135	御馬屋廻り中村助右衛門煩に付届書	未12月15日	御馬屋廻り足輕小川七右衛門(判)・山科忠右衛門(判)・片岡弥右衛門(判印)→中川八郎右衛門	切紙	1	足輕横目か。
MA02-136	江戸表買手役・夜中御門出入等に付金沢大横目へ報告申上状	2月8日	渡部源七→(中川)八郎右衛門	続紙	1	
MA02-137	気分悪敷に付早退願書	2月24日	豊島新九郎→中川八郎右衛門・津田源右衛門	切紙	1	
MA02-138	書付三通到来等に付書状	8月14日	近藤小左衛門→中川八郎右衛門	切紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-139	大坂登米調理書	7月6日	田辺惣右衛門→中川八郎右衛門	続紙	1	大坂登米各国集積量を記す。
MA02-140	大横目他諸役・奉行起請文等綴 ①②大横目起請文前文案 ③大横目起請文前書 ④米・塩裁許起請文前書案 ⑤御見用に付起請文前書 ⑥御療治に付起請文前書 ⑦借人誓詞前書ひな形 ⑧拝借銀証文ひな形 ⑨城中御番人改に付起請文前書 ⑩針術養生に付起請文前書 ⑪御菓上申に付請文前書案 ⑫御膳番起請文前文案 ⑬作事奉行起請文前書 ⑭諸事裁許奉行起請文前書 ⑮御茶奉行起請文前書 ⑯御厩・御鳥部屋等横目起請文前書 ⑰書物所御横目起請文前書(下書) ⑱諸方土蔵銀蔵番起請文前書(下書) ⑲公事場奉行起請文前書(案) ⑳振る舞い・営み方に付誓詞前書(下書) ㉑敬天白罰霊社起請文	①②(年未詳) ③万治元年12月26日 ④(年未詳) ⑤(年未詳) ⑥寛文11年10月晦日 ⑦(年未詳) ⑧寛文2年 ⑨万治3年正月24日 ⑩4月 ⑪⑫(年未詳) ⑬万治2年7月3日 ⑭⑮万治2年2月4日 ⑯4月29日 ⑰～⑳(年未詳) ㉑寛文9年4月5日	③前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 ⑤松原八郎左衛門・河北弥左衛門 ⑥佐々木宗庵 ⑦かり人→与頭方 ⑧誰→津田内蔵助・岡島兵庫・熊谷久右衛門(奥書)組頭 ⑨板坂小平・箕浦新左衛門・石川三之丞・富永甚十郎 ⑩石原玉意 ⑬加古惣兵衛・池田治部左衛門 ⑭[]奉行堀部小左衛門・田中久左衛門、鉄奉行吉村山三郎・山本瀬兵衛、桶屋ひもの屋諸事品々奉行笹田太右衛門・藤沢徳兵衛、下台所奉行吉川七郎左衛門 ⑮御茶奉行木村善右衛門 ⑯足輕宇野少右衛門・島田小兵衛 ⑰村田平兵衛(判)・村田彦一(判)・田中半助(判)	こより綴(21)	1	⑤松原・河北は砺波射水郡奉行 ⑭堀部・田中は町同心 ⑲前書と起請文
MA02-141	起請文前書	万治元年12月1日	堀田清左衛門・清水勘介・鷹栖甚右衛門・今枝伊兵衛・斎藤吟左衛門	一紙	1	寄合所詰御用人(小姓)か(古組帳抜粋)
MA02-142	敦賀登米御横目役に付起請文前書	万治2年3月13日	山本八左衛門・平井由三郎・伊与田五郎右衛門	続紙	1	
MA02-143	起請文前書二通写	万治2年2月20日・2日	広瀬藤右衛門→ 青木善大夫→宮崎弥左衛門・成田弥五兵衛・藤懸七郎左衛門	続紙	1	青木は京都横目か。
MA02-144	起請文前書 ①寄合所詰人起請文前書 ②公事場横目起請文前書案	①万治2年4月 ②万治2年4月3日	①鷹栖甚右衛門・清水勘助・堀田清左衛門・園田左七・斎藤四郎左衛門 ②富田弥兵衛	①続紙 ②一紙	2	
MA02-145	野廻横目起請文前書案	万治2年4月27日		一紙	1	
MA02-146	身上書および起請文綴り ①松原安兵衛身上書 ②豊島新九郎起請文	①子2月15日 ②万治3年6月11日	①松原安兵衛(判)→ ②豊島新九郎(判)	こより綴(2)	1	包紙も綴る。
MA02-147	豊島新九郎起請文前書	万治3年6月11日	豊島新九郎(判)→中川八郎右衛門	一紙	1	包紙貼合 MA02-146②の前書

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-148	江戸参勤横目役に付起請文前書	延宝7年3月16日	本藤治左衛門・岡本勝右衛門	一紙	1	
MA02-149	起請文前書案文	延宝8年7月		一紙	1	
MA02-150	組中裁許起請文前書			一紙	1	
MA02-151	起請文前書案文	(年未詳)		一紙	1	
MA02-152	横目 中野六丞見届書等綴り ①小松金沢間通行見届書 ②小松城壊体に付見届書 ③富山仁右衛門町蔵宿もち屋七兵衛 小松光専寺で自害に付見届書 ④小松横町筆屋八郎右衛門自害に付届書 ⑤紙奉行岩田十左衛門小橋御門之鍵落しに付届書 ⑥十二日宝円寺法事に付番所等見届書 ⑦十刃玉異風筒試撃に付見届書	①万治2年2月晦日 ②3月25日 ③5月17日 ④5月21日 ⑤8月29日 ⑥亥10月13日 ⑦(万治2年)亥12月12日	①中野六之丞(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ②③中野六丞(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 ④野村忠兵衛(判)・中野六丞(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 ⑤中野六之丞(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 ⑥⑦中野六之丞(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛	こより綴(7)	1	②葭島・中土居御亭・本丸舞台・二ノ丸会所を壊体 立会の奉行名あり ⑤小松城の小橋門、前田三左衛門(小松城代万治2～延宝2)へ「御断」している。 ⑦立会奉行伊藤文右衛門は寛文8年没 包紙(6)も綴る。
MA02-153	珠洲郡馬縹村吉左衛門礫に付見届書	(万治2年)亥4月14日	横田吉兵衛→中川八郎右衛門	一紙	1	横田は大小将横目
MA02-154	下行所路銀算用等見届書	万治2年12月29日	山本弥二右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛	切紙	1	包紙「罷出申候付、写置申候礫村甚介(判)」
MA02-155	横目 渡辺弥平他見届書等書状 ①(横目関係届書等綴) ②横目関係文書下書綴 ③寺町妙慶寺門前火事に付火元見届書 ④小川平右衛門組鉄炮足輕屋敷検地見届書 ⑤弓矢関係御弘道具等覚書 ⑥キリシタン御尋に付申上書 ⑦検地関係覚書綴 ⑧出船見届方覚書	①(3月29日他) ②(年未詳) ③万治3年3月22日 ④10月21日 ⑤3月27日 ⑥9月9日 ⑦(年未詳) ⑧(年未詳)	①(渡辺弥平→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 他) ③山田仁右衛門(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 ④行山新右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ⑤山口七左衛門・島田十兵衛・塚本庄兵衛 ⑥加藤長助	①こより綴(8) ②こより綴(8) ③切紙 ④一紙 ⑤切続紙 ⑥一紙 ⑦こより綴(2) ⑧一紙	8	
MA02-156	山科村山奥松伐り盗み百姓に付見届書	万治3年7月10日	牧久兵衛(判)→中川八郎右衛門	続紙	1	裏貼紙は本来続紙
MA02-157	雁等御用に付異風者撃取見届書	万治3年10月7日	池内七右衛門(判印)→中川八郎右衛門	切紙	1	包紙・付題紙あり
MA02-158	長柄小者扶持方請取に付見届書	万治3年10月8日	高橋儀兵衛(判)→中川八郎右衛門	切紙	1	包紙あり

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-159	国目付衆御帰りに付横目見届書等綴り ①御目付衆松任に於て伝馬・宿札・家数等に付見届書 ②御目付衆小松に於て那谷寺参詣・伝馬等に付見届書 ③御目付衆振舞に付越中本江村綱指雁・菱食捕獲方見届書	(万治3年) ①10月14日 ②10月16日 ③子10月17日	①三輪豊右衛門(判)→中川八郎右衛門 ②野村忠兵衛(判印)→ ③山岸儀右衛門→	こより綴(3)	1	①②包紙あり 幕府目付は渡辺筑後・能勢次左衛門 ③綱指(差)は鷹匠配下の者
MA02-160	加藤与一郎・六兵衛家臣等吟味に付届書	(延宝8年)閏8月2日	三輪豊右衛門→玉井市正・中川八郎右衛門・津田源右衛門	こより綴(2)	1	本来は続紙
MA02-161	矢竹選り分け見届書	子8月6日	大場彦左衛門(判)→中川八郎右衛門	切紙	2	同内容2点 包紙あり
MA02-162	堂形御蔵米升廻見届書 ①青山金右衛門・大窪九郎兵衛裁許米升廻覚 ②木村甚左衛門裁許米升廻覚	①子9月7日 ②子9月9日	牧久兵衛(判)→中川八郎右衛門	一紙	2	
MA02-163	二重火矢百目筒等撃方見届書	丑7月28日	高橋儀兵衛(判)→中川八郎右衛門	続紙	1	
MA02-164	大坂登米白尾村太右衛門船周防にて破損に付見届書	巳10月25日	佐垣九右衛門→多賀左近・中川八郎右衛門・津田源右衛門	続紙	1	佐垣の算用場見届報告
MA02-165	富山仁右衛門町白餅屋七兵衛小松にて自害に付見届書	亥5月17日	山本弥二右衛門(判)・野村忠兵衛(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門	切紙	1	小松材木町光善寺で自害
MA02-166	横目中村七丞見届書等綴り ①馬之くつすた御用に付意見書 ②高岡升廻り・伏木出船所見届日数届書 ③草履取り・小松町人賭け勝負に付承掛状 ④西町家尻堀および浅野川河原土取百姓見届書 ⑤金沢町中公儀御法度背人に見付に付届書 ⑥新堅町福ふさ屋久兵衛倅犀川河原にて出入に付届書 ⑦微妙院法事に付宝円寺詰番所見届書 ⑧宮腰浜木場辺検地見届書 ⑨砺波郡江田村二郎兵衛漆木等切り自分使いに付届書 ⑩尾張町津幡屋喜兵衛・材木町鍋屋八左衛門籠舎に付届書	①2月5日 ②6月10日 ③5月8日 ④7月29日 ⑤5月晦日 ⑥7月9日 ⑦10月11日 ⑧10月21日 ⑨11月24日 ⑩亥12月29日	①中村七丞(判)→中河八郎右衛門・前田七郎兵衛 ②中村七丞(判)→村田平兵衛 ③中村七丞(判)→前七郎兵衛・中八郎右衛門 ④～⑦中村七丞(判)→中八郎右衛門・前七郎兵衛 ⑧⑨中村七丞(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ⑩中村七丞(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門	こより綴(10)	1	④河原土取百姓は小松から引越の人々に土を売る 包紙7点も綴る
MA02-167	御割符所小者徳右衛門、算用場にて古板焚一件に付見届書	2月21日	中村七丞(判)→中川八郎右衛門・津田源右衛門	切紙	1	包紙あり
MA02-168	玉泉院丸・金谷屋敷御廐等見届書	正月晦日	野村忠兵衛→中川八郎右衛門・玉井市正・津田源右衛門	一紙	1	
MA02-169	古木盗人召捕に付見届書	2月15日	近藤小左衛門(判)→中川八郎右衛門	切紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-170	年寄勤方・町方商方等に付見届書(下書)	3月晦日		切紙	1	
MA02-171	敵亡筒諸撃方見届書写	5月3日	里見七左衛門・長屋七郎右衛門→今枝民部・奥村因幡・奥村河内 (包紙)里見七左衛門・長屋七郎右衛門→中川八郎右衛門→	続紙	1	包紙あり
MA02-172	石川河北郡百姓申聞事横目見届書	8月28日	(岡島五兵衛→)	一紙	1	
MA02-173	小松侍屋敷道筋等検地打渡に付見届書	11月15日	高橋義兵衛(判)・矢部七兵衛(判)→中川八郎右衛門	切紙	1	包紙あり
MA02-174	下行所にて切米下御蔵所籤取見届書	11月20日	渡部弥平(判)→中川八郎右衛門・津田源右衛門	切紙	1	
MA02-175	堂形扶持方古米升廻し見届書	11月25日	早川孫七(判)→中川八郎右衛門・津田源右衛門	切紙	1	包紙あり
MA02-176	御鷹場野廻見届書	11月晦日	三輪豊右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛	切紙	1	包紙あり
MA02-177	小松町肝煎給銀等に付横目見届書(後欠)	(年未詳)		続紙	1	利常の時給銀一人150目、原田又右衛門町奉行の時20目増
MA02-178	偽銀および諸方土蔵奉行裁許不念に付公事場穿鑿見届下書	(年未詳)		一紙	1	諸方土蔵奉行は原八郎右衛門(延宝2年没)
MA02-179	越中魚津御使い帰りに付日数報告書	寛文2年2月2日	伴勘右衛門(判)→村田平兵衛	切紙	1	
MA02-180	越中戸出見廻日数届書	丑5月13日	矢部七兵衛(判)→中川八郎右衛門・津田源右衛門	切紙	1	
MA02-181	新川郡岩瀬出船見廻日数書	丑6月7日	三輪豊右衛門→	切紙	1	
MA02-182	能州口郡見廻日数書	5月晦日	牧久兵衛→	切紙	1	
MA02-183	中川八郎右衛門・近藤丈信往復書簡写	2月9～14日		続紙	1	書物探索関係
MA02-184	古案判之物加賀守様所望等に付書状(下書)	2月15日	→近藤丈信	一紙	1	書物探索関係
MA02-185	近藤丈信所持の書物に付書状	2月17日	中川八郎右衛門→	続紙	1	書物探索関係 星屋次郎兵衛は近藤丈信の使者 津田太郎兵衛(書物才覚)
MA02-186	定家の切れ正筆に付売買書状下書	(年未詳)		一紙	1	
藩 政 (諸事書)						

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-187	慶安五年～万治二年諸書状写	享保5年12月 写		切続紙	1	
MA02-188	中川関係書状等綴(一) ①野廻り中御停止物に付見届書 ②会所見廻りに付報告 ③諸事達書等 ④駒井主水等御用申達に付算用場呼出状 ⑤中川八郎右衛門書状 ⑥微妙院様法事に付宝円寺見届書 ⑦寄合所詰および法事見届書 ⑧野廻り見届書 ⑨御歩者蓑和次郎左衛門宮腰引越に付金沢屋敷の事 ⑩家老役就任に付祝詞礼状 ⑪不応借銀之者および堀大学弟の事 ⑫忌中御機嫌伺礼状 ⑬御息知左衛門縁組手続方に付書状(下書) ⑭向後格之通縁組手続方に付書状(下書) ⑮家老役就任に付富山藩へ報知状控 ⑯娘二人縁組内談方願(下書)	①亥12月25日 ②子3月朔日 ③正月13日 ④寛文2年正月4日 ⑤卯月19日 ⑥10月14日 ⑦亥7月晦日 ⑧4月晦日 ⑨8月20日 ⑩(寛延3年)9月 ⑪7月15日 ⑫3月29日 ⑬(享保)5月9日 ⑭(享保)正月9日 ⑮(寛延3年)9月15日 ⑯11月	①三輪豊右衛門(判)・池ノ内七右衛門(判)・中野六之丞(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 ②矢部七兵衛(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ③八郎右衛門・源右衛門→吉田平右衛門・渡部源右衛門 ④樫田三右衛門(判)→中川八郎右衛門・玉井市正・津田源右衛門 ⑤中川八郎右衛門→中川采女 ⑥三輪文右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ⑦三輪豊右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ⑧布山弥左衛門(判)・中野六丞(判)・中村七丞(判)・三輪豊右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ⑨山岸義右衛門→中川八郎右衛門 ⑩中川→山崎権丞・生駒万兵衛・一色五左衛門・山崎伊織 ⑪中川八郎右衛門→ ⑫西尾隼人・中川八郎右衛門・玉井市正・前田兵部・横山蔵人・青山将監→千葉安兵衛 ⑬中川(長定)→高田弥右衛門 ⑭中川(長定)→今枝・本多・成瀬 ⑮中川八郎右衛門(惟忠)→富田筑後 ⑯中川→大炊等七人	こより綴(34)	1	大横目関係①～④⑥～⑨⑯～ ⑳㉑㉒㉓～㉔㉕㉖㉗ 家老関係⑩⑫～⑮㉑㉒ 家関係⑯ ⑩山崎権丞と伊織は父子(大聖寺藩家老家) 中川は惟中 ⑫寛延3年頃か ⑬「頭分等之儀者表向年寄中迄前伺有之筈」と「格之通」 ⑭は⑬関連 ⑮富田筑後は富山藩家老 ⑯～ ㉑MA02-183関 連⑯⑱は同文 ㉒㉓は同文 ㉔船手奉行森川吉左衛門 ㉕奉行伊藤文右衛門 ㉖㉗同文 ㉘の佐藤は岡島組(馬廻) ⑥～⑧㉑㉒㉓包紙あり

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-188	中川関係書状等綴(一) ①⑦⑧⑨近藤丈信との事埒明等に付書状 ②⑩⑪星屋次郎兵衛口上承知等に付書状 ⑫於江戸御心入等に付書状(下書) ⑬公事場横目書付上覧依頼書等(下書) ⑭与力石原故茂左衛門屋敷上げに付達書 ⑮米相場下値・津国屋長兵衛不首尾等達状(下書) ⑯目録受取・登米着船等諸事達書(下書) ⑰大野・徳光野等御鷹場廻り等見届書 ⑱異風六間打見届書 ⑲京大坂横目・宝円寺作事等に付御内聴願(下書) ⑳米相場・黒田筑前守等に付覚書(下書) ㉑宝円寺大方出来、門前地に付御内聴等願(下書) ㉒佐藤半左衛門、堀大学と出入に付達書控 ㉓宝円寺大方出来、門前地に付御内聴等願(下書) ㉔金沢・小松見聞見届書	①⑦⑧⑨2月14日 ②⑩⑪2月13日 ⑫(年未詳) ⑬3月15日 ⑭10月9日 ⑮3月21日 ⑯11月12日 ⑰8月9日 ⑱亥5月晦日 ㉑亥12月11日 ㉒8月4日 ㉓4月17日 ㉔(寛文9年頃)7月13日 ㉕7月7日 ㉖(寛文9年頃)7月 ㉗亥2月晦日	①⑦中川八郎右衛門→熊谷平七郎 ⑧熊谷平七郎→中川八郎右衛門 ⑨中川八郎右衛門→熊谷平七 ⑩⑪中川八郎右衛門→近藤丈信 ⑫中川八郎右衛門→ ⑬中川・津田→多賀 ⑭不和彦三・岡島市郎兵衛→中川采女 ⑮中川・津田→吉田惣兵衛・渡部源七 ⑯中川・多賀→安藤仁左衛門 ⑰三輪文右衛門(判)・布山弥左衛門(判)→前田七郎兵衛・中川八郎右衛門 ⑱三輪豊右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛 ㉑中川・多賀→津田源右衛門 ㉒中川・多賀→津田 ㉓中川八郎右衛門・多賀左近→岡島五兵衛 ㉔八郎右衛門・左近→津田源右衛門 ㉕三輪豊右衛門(判)→中川八郎右衛門・前田七郎兵衛	こより綴(34)	1	大横目関係①～④⑥～⑨⑰～ ⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛ 家老関係⑩⑪～⑬⑭⑮⑯ 家関係⑰ ⑩山崎権丞と伊織は父子(大聖寺藩家老家) 中川は惟中 ⑪寛延3年頃か ⑫「頭分等之儀者表向年寄中迄前伺有之筈」と「格之通」 ⑬は⑭関連 ⑮富田筑後は富山藩家老 ⑰～ ⑱MA02-183関連 ⑲⑳は同文 ㉑㉒は同文 ㉓船手奉行森川吉左衛門 ㉔奉行伊藤文右衛門 ㉕㉖同文 ㉗の佐藤は岡島組(馬廻) ⑥～⑧⑰⑱㉒㉓㉔包紙あり

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-189	中川関係書状等綴(二) ①大小将横目加須屋伝兵衛書付添書 ②大坂横目替人等に付書状 ③中川家先祖に付書状 ④諸横目書付一覧願書 ⑤作事場足輕廻横目書付差上状 ⑥作事廻足輕吉川九郎兵衛帰国に付案内書 ⑦火事御定書見届方に付書状 ⑧御預与力上納帳奥書願状 ⑨公事場横目中村久左衛門書付上覧願書(下書) ⑩御下屋敷御出に付書状 ⑪書付不明に付尋書 ⑫火事之節広式出人御定書之通に付書状 ⑬火事御定書裁許衆へ仰談願廻状 ⑭勝手方助成依頼断状(下書) ⑮御供田村百姓切害に付書付年寄衆へ御目懸依頼書	①正月13日 ②5月朔日 ③8月13日 ④(未詳) ⑤12月3日 ⑥12月4日 ⑦正月16日 ⑧7月12日 ⑨12月朔日 ⑩11月晦日 ⑪7月24日 ⑫正月17日 ⑬正月16日 ⑭12月14日 ⑮(寛文4年)閏5月6日	①中八郎右衛門→ ②多賀左近→中川八郎右衛門 ③久貝惣左衛門→中川式部 ④津田源右衛門→中川八郎右衛門 ⑤久世平助・中村七右衛門→中川八郎右衛門 ⑥中村七右衛門・久世平助→中川八郎右衛門 ⑦稲垣八郎左衛門・蜂谷孫右衛門→中川八郎右衛門 ⑧金森源八郎・沢田五郎左衛門→中川采女 ⑨中川八郎右衛門・多賀左近・津田源右衛門→奥村内匠・横山志摩 ⑩岩清右衛門→中八郎右衛門 ⑪津田源右衛門→中八郎右衛門・玉市正 ⑫前田瀬兵衛・半田伝助→中川八郎右衛門 ⑬中川八郎右衛門→不破彦三・深美右京・松平治部・坂井与右衛門・野村与三兵衛・平岡五左衛門 ⑭中川式部→中川喜左衛門 ⑮多賀左近→中川八郎右衛門	こより綴(46)	1	大横目関係①②④⑤～⑦⑨～⑬⑮⑳㉓㉔㉕㉖ 家老関係⑧⑯㉔㉕～⑳㉓㉔㉕㉖ その他勤仕⑱ 家関係③④⑦⑧⑨⑩～㉓㉔㉕㉖ ⑦⑬関連文書 ⑩(裏面)「12月朔日 中川・多賀→長屋里右衛門・山岸安右衛門」の書状有り ⑫前田・半田は割場奉行 ⑭㉓関連文書 ⑯福田は出雲守様奥方様御附 ⑰亡父は寄忠、所附は御印の物 ⑱大野木は奏者番 顕忠幼少、名代神谷治部 ⑲両殿様は重教(天明6年6月没)と治脩 ㉓は㉔の包紙に記す。 ㉕誓詞写は聞番留帳にあり。 ㉖津田・有沢は細工奉行 ㉗㉘岡田は吉徳附小將頭 ㉙役料2俵 大河原・長瀬は大小将横目 ㉚友右衛門は近習番 近習番への制限

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-189	中川関係書状等綴(二) ⑩家老就任奥方様へ樽代指上に付礼状 ⑪亡父八郎右衛門知行所附・収納帳指上等に付書状 ⑬故八郎右衛門出銀所受取印章切手留置に付案内状 ⑲御横目廻状に付書状 ⑳御判物頂戴登城案内状 ㉑御判物頂戴登城申付状 ㉒両殿様献上馬代銀受取切手留置に付案内状 ㉓中川清二郎月次出仕勝手次第に付申渡状 ㉔玉井勘解由書状に付心得方書状 ㉕伊勢因齋病死不承届に付書状 ㉖勘解由・内蔵助文匣差越に付書付調申付書 ㉗文匣差越に付書付調請書(下書) ㉘中将(吉徳)様明日着城に付案内状(写) ㉙幕府提出誓詞に付答書 ㉚御召料御用として中絹・五郎丸布受取願書	⑯(寛延3年)10月朔日 ⑰(天明5年)3月22日 ⑱(天明5年)4月11日 ⑲(天明5年)4月9日 ⑳(天明5年)12月21日 ㉑(天明5年)12月29日 ㉒(天明5年)8月2日 ㉓(寛政)8月22日 ㉔2日 ㉕(享保)12月2日 ㉖(享保)9月15日 ㉗15日 ㉘(享保10年)4月3日 ㉙(享保)7月4日 ㉚(享保12年)丁未3月24日	⑯福田新左衛門(判)→中 八郎右衛門(惟忠) ⑰⑱長大隅守(連起)→中川清次郎(顕忠) ⑲仙石内匠→中川清二郎(顕忠) ⑳大野木舎人(克成)→中川清二郎(顕忠) ㉑⑳長大隅守(連起)→中川清二郎(顕忠) ㉓本多玄蕃助(政成)→前田大炊(孝友)(奥書)前田大炊→中川清二郎(顕忠) ㉔修理→式部 ㉕玉井勘解由→前田修理・中川式部 ㉖横山監物→中川式部 ㉗中川式部→横山監物 ㉘奥村内記→前田近江守・奥村伊予守・横山大和守本多安房守・今枝民部・本多図書・前田修理・中川式部 ㉙成瀬内蔵助・玉井勘解由→中川式部 ㉚津田伝八郎(判)・有沢森右衛門(判)→中川式部	こより綴(46)	1	大横目関係①②④⑤～⑦⑨～⑬⑮⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚ 家老関係⑧⑯㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚ その他勤仕⑲ 家関係③④⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚ ⑦⑬関連文書 ⑩(裏面)「12月朔日 中川・多賀→長屋里右衛門・山岸安右衛門」の書状有り ⑫前田・半田は割場奉行 ⑭㉑関連文書 ⑯福田は出雲守様奥方様御附 ⑰亡父は寄忠、所附は御印の物 ⑳大野木は奏者番 顕忠幼少、名代神谷治部 ㉒両殿様は重教(天明6年6月没)と治脩 ㉗は㉖の包紙に記す。 ㉙誓詞写は聞番留帳にあり。 ㉚津田・有沢は細工奉行 ㉓㉔岡田は吉徳附小将頭 ㉕役料2俵 大河原・長瀬は大小将横目 ㉖友右衛門は近習番 近習番への制限

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-189	中川関係書状等綴(二) ③①備後守様御用御親翰に付書状および 会所算用覚書 ③②家難洪に付助成依頼状 ③③小将横目書付上覧願書(下書) ③④若狭守(吉徳)御鷹御国へ遣方に付書状 ③⑤御鷹御国へ遣方に付返書 ③⑥御鷹之餌柄に付案内状 ③⑦芝山喜三兵衛台所附横目足輕申渡に付 案内書 ③⑧明日大豆田へ御鷹野に付案内状 ③⑨富士祭に付家中立越方心得伺書(写) ③⑩遠藤紋太夫忌引紙面整方に付返書 ③⑪出入願不申藤田求馬と対面に付報告 ③⑫年寄中への御意之趣家老へ申聞べき定に付 書状(下書) ③⑬横目役懸および御触状遣しに付登城依頼状 ③⑭京都大坂横目代わりの儀等に付書状 ③⑮御貸銀願等に付書状 ③⑯綱紀越中御鷹野後帰城に付書状	③①(享保4年)亥2月17日 ③②12月13日 ③③8月12日 ③④③⑤(享保)10月27日 ③⑥12月2日 ③⑦(享保)8月2日 ③⑧(宝暦初年)11月3日 ③⑨5月26日 ③⑩12月2日 ③⑪(享保)7月10日 ③⑫4月14日 ③⑬(寛文4年)閏5月6日 ③⑭9月朔日 ③⑮7月3日 ③⑯7月10日	③①成瀬内蔵助・玉井勘解由→中川式部 ③②中川喜左衛門→中川式部 ③③中川八郎右衛門長種(判)・多賀左近→津 田源右衛門 ③④岡田伊右衛門→中 式部 ③⑤(中川式部)→岡田伊右衛門 ③⑥原宗兵衛→中川式部 ③⑦大河原八郎左衛門・長瀬五郎右衛門→中 川式部 ③⑧青木新兵衛→前田大炊・横山蔵人・前田 兵部・玉井市正・中川八郎右衛門(惟忠) ③⑨中川八郎右衛門→ ③⑩前田左京→中川式部 ③⑪中川友右衛門→中川式部 ③⑫中川式部→ ③⑬津田源右衛門→中川八郎右衛門 ③⑭多賀左近→中川八郎右衛門 ③⑮玉井勘解由→中 式部 ③⑯中川八郎右衛門→津田源右衛門・多賀左 近	こより綴(46)	1	大横目関係①②④⑤～⑦⑨～ ⑬⑮⑳㉓㉔㉕㉖ 家老関係⑧⑯㉔～③①③④～③⑨④① ④②④⑤ その他勤仕⑯ 家関係③④⑬⑮⑱⑳～㉔㉕㉖ ⑦⑬関連文書 ⑩(裏面)「12月朔日 中川・多賀 →長屋里右衛門・山岸安右衛 門」の書状有り ⑫前田・半田は割場奉行 ⑬㉔関連文書 ⑯福田は出雲守様奥方様御附 ⑰亡父は寄忠、所附は御印の物 ⑱大野木は奏者番 顕忠幼少、 名代神谷治部 ㉔両殿様は重教(天明6年6月没) と治脩 ㉔は㉔の包紙に記す。 ㉔誓詞写は聞番留帳にあり。 ㉔津田・有沢は細工奉行 ㉔㉕岡田は吉徳附小将頭 ㉔役料2俵 大河原・長瀬は大小 将横目 ㉔友右衛門は近習番 近習番へ の制限

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-190	諸記録類(一) ①夜廻・月書付等之義に付書状 ②前田兵部書状に付道中方之義案内状 ③御厩方歩与力之列等覚書および名書 ④割場御番名書 ⑤中川八郎右衛門(寄忠)死去に付知行所附等 受取状 ⑥宜しき能太鼓所持の者、御覧に付仰渡書 ⑦公家等音物に付覚書 ⑧御着・御成等御使に付覚書 ⑨太鼓筒御用に付石野主殿助迄達依頼書 ⑩前髪執り・加増等伺書 ⑪御手紙拝見に付書状 ⑫御次女中新召抱に付仰渡願書 ⑬御借知内訳書上覚 ⑭浅野川川上にて鳥射に付町廻足軽吟味の事 ⑮御住居広式大刀自倉島葬儀等入用費に付 御財用方へ願書 ⑯横目衆晦日発足申渡願書 ⑰石原茂八引免米御払切手等受取願書	①7月朔日 ②8月12日 ③(年未詳) ④12月3日 ⑤(天明5年)巳3月22日 ⑥4月5日 ⑦⑧(年未詳) ⑨4月7日 ⑩午8月12日 ⑪9月15日 ⑫閏8月4日 ⑬(年未詳) ⑭24日 ⑮(明治3年)庚午5月晦 日 ⑯8月28日 ⑰4月20日	①多賀左近→津田源右衛門 ②山本甚太夫→八郎右衛門御近習衆中 ④割場→ ⑤小堀牛右衛門→長大隅守 ⑥篠島平左衛門→横山多門 ⑨御横目→人持衆中(石野主殿助→御横 目中) ⑩池田義兵衛(判)・野崎弥兵衛(判)・田平兵 右衛門(判)→ ⑪奥村内記→中 式部 ⑫高田幸助・松田清左衛門・赤井伝右衛門・ 萩原八兵衛・福田平左衛門→長大隅守 ⑮久津見家従→広瀬家令・沢村家令 ⑯津田宇右衛門→津田源右衛門・中川八郎 右衛門・多賀左近 ⑰岩野市右衛門→村田平兵衛・野崎弥兵衛	こより綴(33)	1	大横目関係 ①④⑥⑨⑮～⑳㉑㉒ 家老関係 ②⑧⑯ 家関係 ⑤⑬⑳ 藩主家関係 ⑮⑯ ⑤小堀は算用場奉行 MA02- 189⑰関連 ⑱「折紙御奉書」の写 幕府から か。 ⑳～㉑石原茂左衛門は与力。絶 家関係か「屋敷等迄上ヶ申」とあ り。⑳㉑関連文書 ㉒永原・菊池・伊藤は寺社奉行 ⑫添紙面あり。㉑は2枚で一文 書。 ㉒は綴りより外れている。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-190	諸記録類(一) ⑮伯母死去に付悔状写 ⑯前田兵部等加増・役儀・御目見御礼名書 ⑰石原茂左衛門収納米皆済等に付案内書(下書) ⑱石原故茂左衛門収納帳返上等書状 ⑲石原氏収納帳に付礼状等 ⑳石原茂左衛門当年収納米妻子へ御渡に付書状(後欠) ㉑村田三之丞加増に付御請申上状 ㉒中川家与力岩野市右衛門拝借銀上納方に付申上状 ㉓中川八郎右衛門帰国に付止宿願状 ㉔御養娘死去に付悔状 ㉕紙面判形に付書状 ㉖本吉出船横目跡地九兵衛升廻帳面不出に付書状 ㉗跡地九兵衛升廻書付に付算用場より来状之事 ㉘鷹場野廻三組等に付御判形依頼書 ㉙柴原理左衛門等への拝領物書上覚 ㉚才川廻横目・一柳監物番人等に付覚書	⑮10月8日 ⑯(年未詳) ⑰10月29日 ⑱11月3日 ⑲11月5日 ⑳(年未詳) ㉑5月2日 ㉒(享保3年)閏10月11日 ㉓5月23日 ㉔4月朔日 ㉕10月29日 ㉖7月24日 ㉗7月24日 ㉘3月15日 ㉙(年未詳) ㉚10月26日	⑮→松平加賀守 ⑰野崎弥兵衛・田平兵衛・池田武兵衛→溝江八左衛門・国府孫右衛門 ⑱伊藤庄左衛門・野崎弥兵衛 ⑲丹羽武左衛門→野 弥兵衛 ㉑沢崎弥三太夫→池田武兵衛・野崎弥兵衛・岡部皆右衛門 ㉒岩野市右衛門→永原左京・菊池大学・伊藤内膳 ㉓浅井屋久右衛門(判)→岡部皆右衛門 ㉔(欠損) ㉕国府孫右衛門→野崎弥兵衛 ㉖駒井主水・津田宇右衛門→津田宇右衛門・玉井市正・中川八郎右衛門 ㉗中川八郎右衛門→玉井市正・津田宇右衛門 ㉘津田源右衛門→中川八郎右衛門	こより綴(33)	1	大横目関係 ①⑭⑯⑲～⑳㉚ 家老関係 ②⑧⑱ 家関係 ⑤⑬⑲ 藩主家関係 ⑮⑯ ⑤小堀は算用場奉行 MA02-189⑰関連 ⑱「折紙御奉書」の写 幕府からか。 ㉑～㉓石原茂左衛門は与力。絶家関係か「屋敷等迄上ヶ申」とあり。㉑⑲関連文書 ㉖永原・菊池・伊藤は寺社奉行 ⑫添紙面あり。㉑は2枚で一文書。 ㉓は綴りより外れている。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-191	諸記録類(二) ①御城中焼金具等拾方覚書 ②小幡不入等系図之内抜書 ③中川式部与力知および与力名書等書上写 ④武左衛門・市郎右衛門高等書上覚 ⑤大赦に付死罪・牢死・流罪等之者書上申付写 ⑥年頭規式等衣類定および万歳等差止申渡写 ⑦相公様不例に付年頭御札不請御触書写 ⑧他国へ罷越人々出銀・扶持渡し方に付達書 ⑨幕府軍艦健順丸所口停泊に付御用申渡状 ⑩御用番本多播磨守申渡状回達に付添状 ⑪公事場・横目所等張文取はがし手続に付御聞届願 ⑫永原殿よりの急速廻状写方に付案内書 ⑬末期養子之服忌書付受取方に付達状 ⑭離縁息女との縁組に付御内談願申状 ⑮末期養子之養母方服忌に付御尋書写 ⑯嫡孫承祖之義に付意見書下書	①(年未詳) ②(年未詳) ③享保4年2月6日 ④(年未詳) ⑤(慶応3年)12月28日 ⑥12月 ⑦天保13年12月 ⑧癸亥9月 ⑨(元治元年)2月26日 ⑩10月17日 ⑪(文久2年)閏8月 ⑫正月8日 ⑬(年未詳) ⑭(年未詳) ⑮亥7月 ⑯(年未詳)	③兎玉助左衛門・吉川義右衛門→野崎弥太夫 ④→武左衛門・市郎右衛門 ⑤本多播磨守→堀半左衛門 ⑧→定番頭 ⑨算用場→ ⑩羽田三作→ ⑪町奉行→ (奥書 閏8月24日 羽田三作→由比覚左衛門) ⑫菊田→横山留守居中 ⑬(御用番播磨守)→定番頭 ⑮御馬廻頭→	こより綴(47)	1	②他に津田正忠・横山正完・前田貞親・今枝近義 ⑩羽田は御判物方御用。 ⑮「妻方親族服忌無之」は安永9年の触 ⑰池田・野崎・田平は中川家臣 ⑱「清二郎殿思召次第被仰付可存候 舍人」 舍人は後見人で大野木(人持)か。 ⑲～⑳関連文書 中村幸助は中川家の家老か。河野は長大隅守家臣 ㉑㉒関連文書、㉑㉒には舍人加筆あり ㉓㉔大聖寺藩主利章の娘、吉徳養女、盛岡侯南部信貞室 ㉕吉徳娘直、二條内大臣吉忠室使は戸田与一郎 ㉖中川光重～長定まで ㉗初期所口馬廻組の人員 ㉘相統前の名前確認できる。 ㉙津田・多賀・中川

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-191	諸記録類(二) ①⑦中川清二郎幼少に付年頭嘉儀勤方御尋書 ①⑧中村四郎左衛門死去に付跡式・代横目役に付伺書 ①⑨伺之義加筆指進申付状 ②⑩清二郎臣岡部三太郎姉、河野三郎左衛門と縁組に付伺書 ②⑪岡部三太郎姉縁組に付清二郎へ伺願書 ②⑫伺之義加筆指進申付状 ②⑬舍人加筆に付指進申付状 ②⑭故八郎右衛門兄および実母法事に付伺書 ②⑮中川家臣岩倉新右衛門拝領物に付伺書 ②⑯広尾御前等法名書上 ②⑰広尾御前逝去に付遠慮等之事 ②⑱泰真院三回忌に付京都御代香御使名書 ②⑲御尋に付中川家法名書上 ③⑩年寄・家老御寺詰割名書 ③⑪御城に於て達物聞合等覚書 ③⑫御作事奉行等作事関係奉行名書	①⑦正月2日 ①⑧9月20日 ①⑨9月3日 ②⑩9月2日 ②⑪9月7日 ②⑫9月21日 ②⑬10月26日 ②⑭10月26日 ②⑮2月6日 ②⑯(寛延3年) ②⑰(寛延3年) ②⑱(寛延3年) ③⑩(年未詳) ③⑪8月朔日 ③⑫嘉永6年8月改	①⑦池田武兵衛・野崎弥兵衛・田平兵右衛門→(中村幸助) ①⑧池田武兵衛「煩」・野崎弥兵衛(判)・田平兵右衛門(判)→ ①⑨中村幸助→池田武兵衛・野崎弥兵衛・田平兵右衛門 ②⑫中村幸助→池田武兵衛・野崎弥兵衛・田平兵右衛門 ②⑬中村幸助→池田武兵衛・野崎弥兵衛・田平兵右衛門 ②⑭池田武兵衛・野崎弥兵衛・田平兵右衛門→ ②⑮池田武兵衛・野崎弥兵衛・田平兵右衛門→ ②⑰大炊→	こより綴(47)	1	②他に津田正忠・横山正完・前田貞親・今枝近義 ⑩羽田は御判物方御用。 ⑮「妻方親族服忌無之」は安永9年の触 ⑰池田・野崎・田平は中川家臣 ⑱「清二郎殿思召次第被仰付可存候 舍人」 舍人は後見人で大野木(人持)か。 ⑲～⑳関連文書 中村幸助は中川家の家老か。河野は長大隅守家臣 ㉑㉒関連文書、㉑㉒には舍人加筆あり ㉓㉔大聖寺藩主利章の娘、吉徳養女、盛岡侯南部信貞室 ㉕吉徳娘直、二條内大臣吉忠室使は戸田与一郎 ㉖中川光重～長定まで ㉗初期所口馬廻組の人員 ㉘相続前の名前確認できる。 ㉙津田・多賀・中川

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-191	諸記録類(二) ③中黒主税・野村啓二郎外二十五人名書 ④前田平大夫家老御免等転役人等名書 ⑤杉本左屯細工奉行仰付書写 ⑥本保平太夫・水原清五郎等家督・転役人等書上 ⑦田辺喜久太郎馬廻番頭仰付書写 ⑧所口馬廻番頭仰付および支配所口馬廻人名書 ⑨篠原猪太郎等二十三人家督相続申渡書写 ⑩永原甚七郎等兼帯・転役・御免申渡書写 ⑪嶺平左衛門御附御番頭仰付書写(後欠) ⑫奥村伊予守外三名多慶若様御附仰付書写 ⑬遠藤数馬等九人転役・隠居・配分等申渡書写 ⑭草高・定納米・春秋夫銀覚書 ⑮中川喜左衛門御用人名書 ⑯馬廻・定番馬廻・組外知行高等次第書 ⑰大横目詰番割覚	③(嘉永元年) ④(文久2年)11月 ⑤(文久2年)12月朔日 ⑥(文久2年)12月 ⑦(文久2年)12月4日 ⑧(文久2年)壬戌12月10日 ⑨(文久3年)12月11日 ⑩(文久2年)12月12～18日 ⑪(文久2年)壬戌12月21日 ⑫(文久2年)壬戌12月22日 ⑬(文久2年)壬戌12月24日 ⑭(年未詳) ⑮(年未詳) ⑯(年未詳) ⑰6月21～23日	⑳奥村内膳→前田将監	こより綴(47)	1	②他に津田正忠・横山正完・前田貞親・今枝近義 ⑩羽田は御判物方御用。 ⑮「妻方親族服忌無之」は安永9年の触 ⑰池田・野崎・田平は中川家臣 ⑱「清二郎殿思召次第被仰付可存候 舍人」 舍人は後見人で大野木(人持)か。 ⑲～㉑関連文書 中村幸助は中川家の家老か。河野は長大隅守家臣 ㉒㉓関連文書、㉔㉕には舍人加筆あり ㉖㉗大聖寺藩主利章の娘、吉徳養女、盛岡侯南部信貞室 ㉘吉徳娘直、二條内大臣吉忠室使は戸田与一郎 ㉙中川光重～長定まで ㉚初期所口馬廻組の人員 ㉛相続前の名前確認できる。 ㉜津田・多賀・中川
MA02-192	諸記録類(三) ①福島武左衛門奥小将横目誓詞見届に付書状 ②年始祝詞等に付礼状 ③富田織部隠居・家督・転役人等書上 ④小松城番前田主鈴等転役人書上 ⑤奥村弾正養子千十郎等跡目相続人等書上 ⑥寺西市正養子八十郎等跡目相続人書上 ⑦年寄衆席執筆・与力および家老衆執筆等名書 ⑧今石動支配不破忠大夫等転役人書上 ⑨頭分・諸奉行書上 ⑩安芸守様御願書に付書状 ⑪毎月居間書院日書上 ⑫殺生之事・着服之事等項目書上 ⑬頭支配下貸渡限銀調べ覚書 ⑭幕臣御使番木下内記等名書	①正月15日 ②2月15日 ③(寛延3年) ④(寛延4年) ⑤(寛延4年)4月7日 ⑥(寛延3年12月) ⑦(年未詳) ⑧(寛延3年)9月28日 ⑨(宝暦頃) ⑩(年未詳) ⑪(年未詳) ⑫(年未詳) ⑬7月 ⑭(年未詳)	①薦之間執筆→八郎右衛門近習衆中 ② →富田	こより綴(42)	1	⑦年寄衆席には坊主名？もあり。 ㉒宝円寺三十一代から三十二代(蘭秀香外)へ ㉗横目か。延宝4年以前 ㉘横目所にあった記録の写し ㉙町肝煎か。 ㉚中川家臣の組分か。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-192	諸記録類(三) ⑮藩財方御勝手向・御平生向振分に付取捌覚書 ⑯郡方内密覚書 ⑰越中・越前国石高等覚書 ⑱百姓山方・浜方稼等之場所銀納に付覚書 ⑲半助・永井徳左衛門心付之内覚書 ⑳嫡子・養子願等名書覚 ㉑中川惟忠家老御帳面扣表書断簡 ㉒刀鍛冶名および本苗書 ㉓宝円寺宣雄和尚継席者願に付三和尚名書 ㉔加藤主水・本多主水病死年等書上覚 ㉕父本多主水病死届書 ㉖御用所より派遣覚書 ㉗松原八郎左衛門・河北弥左衛門算用場詰 誓詞に付書状(後欠) ㉘元禄五年八月二十二日飛州高山派遣始に付 覚書	⑮(年未詳) ⑯(年未詳) ⑰(年未詳) ⑱(年未詳) ⑲正月27日 ⑳(天保9年) ㉑(宝暦8年) ㉒天保9年 ㉓(天保9年) ㉔(年未詳) ㉕(元文4年)11月 ㉖(年未詳) ㉗(年未詳) ㉘享保7年8月	⑯木ノ目谷村十郎右衛門 ㉒御細工所→家老方 ㉕本多右門→	こより綴(42)	1	⑦年寄衆席には坊主名?もあり。 ㉓宝円寺三十一代から三十二代 (蘭秀香外)へ ㉗横目か。延宝4年以前 ㉘横目所にあった記録の写し ㉑㉒町肝煎か。 ㉔中川家臣の組分か。
MA02-192	諸記録類(三) ㉙諸役人配置等公事場略図 ㉚子～丑十月迄収納米・借知米算用拔書 ㉛大衆免町茂右衛門等町人名書 ㉜小判不足等覚書 ㉝大衆免町茂右衛門等町人名書および 屋敷覚書 ㉞家老今村惣左衛門等石高・名書 ㉟御平生公事場図帳下書 ㊱御婚礼等に付書状 ㊲日記断簡 ㊳山田新九郎・堀重蔵指扣札等 ㊴諸覚書 ㊵生民一口に二石二百目等覚書 ㊶江戸にて火事の節備え方覚書 ㊷組分名書	㉙(年未詳) ㉚(年未詳) ㉛(年未詳) ㉜(年未詳) ㉝(年未詳) ㉞(年未詳) ㉟11月22日 ㊱(年未詳) ㊲(年未詳) ㊳文化10年 ㊴18日 ㊵(年未詳) ㊶(年未詳) ㊷(年未詳)		こより綴(42)	1	⑦年寄衆席には坊主名?もあり。 ㉓宝円寺三十一代から三十二代 (蘭秀香外)へ ㉗横目か。延宝4年以前 ㉘横目所にあった記録の写し ㉑㉒町肝煎か。 ㉔中川家臣の組分か。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-193	諸記録類(四) ①山本弥次右衛門他横目屋敷地書上(後欠) ②盆廻りおよび越中御鷹野等に付書状(下書) ③言上書付上覧願書状 ④小者脇差抜きおよび下谷坂にて喧嘩に付見届書 ⑤侍中暮らし方心得等覚書 ⑥御城方・御仕法方等十一月覚書 ⑦鉄砲薬合に付土清水薬蔵にて見届申付書(下書) ⑧鷹場御用札請取状 ⑨安芸様振舞および横目二人発足に付書状 ⑩自分書付上覧に付礼状 ⑪火事焼失目録差越に付書状 ⑫東門跡御立退等に付書状 ⑬役儀仰付に付献上物預玄院様へ披露等に付礼状(下書)	①(年未詳) ②7月5日 ③7月12日 ④(年未詳) ⑤(年未詳) ⑥11月 ⑦(年未詳) ⑧寛文9年4月22日 ⑨3月10日 ⑩8月4日 ⑪5月13日 ⑫11月24日 ⑬(寛延3年)	②三人(大横目)→渡部所左衛門 ③ →津田源右衛門 ⑦ →山岸儀右衛門 ⑧中川八郎右衛門(判)・多賀左近「不立会」→朝倉主馬・高崎小市郎・岡野彦左衛門 ⑨兩人(大横目)→津田 ⑩八郎右衛門→源右衛門 ⑪兩人(大横目)→山岸儀右衛門 ⑫ →井坂次郎右衛門 ⑬ →秋元喜三右衛門	こより綴(39)	1	大横目関係 ①から④⑦～⑩⑮⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 家老関係 ⑬⑭ ⑦奉行白江長七・神子田貴助 ⑬秋元は預玄院(6代吉徳生母)御附 ⑭護国院は6代吉徳(延享2年没) ⑯⑰の「主膳」は前田大膳で、采女室の父 ⑱大蔵は富山2代藩主 八ヶ村高3782石余り ⑲MA02-189㉓と同内容 ⑳細川越中守・中川山城・小笠原右近の名あり。 ㉑稠松は富山藩13代、戸田は富山藩士。 ㉒表題「卯月廿二日寄合覚」 ㉓「東御門」の記載あり。
MA02-193	諸記録類(四) ⑭護国院様七回忌法事に付御返答 ⑮佐藤半左衛門、堀大学と出入に付子細書 ⑯未払目録・米相場・安芸守様等に付書状(下書) ⑰井川善玄・御手前代人申渡等に付書状(下書) ⑱宝円寺作事大形出来に付書状(下書) ⑲田辺惣右衛門よりの目録算用に付書状(下書) ⑳中川采女婚礼御祝儀に付振舞方書上(下書) ㉑中川采女婚礼御祝儀に付振舞方書上 ㉒八郎右衛門他祝儀金書上 ㉓家中煩湯治に付医師書付之事定書 ㉔大蔵様へ能美郡内御替知に付見届書(下書) ㉕富士祭に付家中立越方心得伺書(下書) ㉖家老・若年寄嫡子次男登城勤方等定書	⑭(宝暦元年) ⑮(年未詳) ⑯正月13日 ⑰8月28日 ⑱(寛文9年頃) ⑲8月29日 ⑳(年未詳) ㉑(年未詳) ㉒(年未詳) ㉓(年未詳) ㉔(万治・寛文)9月8日 ㉕5月26日 ㉖(年未詳)	⑭ →出雲守・備後守 ⑰兩人(大横目)→安藤伊右衛門 ⑲ →岡島兵庫	こより綴(39)	1	大横目関係 ①から④⑦～⑩⑮⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 家老関係 ⑬⑭ ⑦奉行白江長七・神子田貴助 ⑬秋元は預玄院(6代吉徳生母)御附 ⑭護国院は6代吉徳(延享2年没) ⑯⑰の「主膳」は前田大膳で、采女室の父 ⑱大蔵は富山2代藩主 八ヶ村高3782石余り ⑲MA02-189㉓と同内容 ⑳細川越中守・中川山城・小笠原右近の名あり。 ㉑稠松は富山藩13代、戸田は富山藩士。 ㉒表題「卯月廿二日寄合覚」 ㉓「東御門」の記載あり。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-193	諸記録類(四) ②⑦家中自分法事之節使者等停止触書 ②⑧寄合・公事場式日および大横目出日書上覚 ②⑨元旦～四日儀礼等に付覚書 ②⑩豊後国大津村百姓騒動之事(断簡) ②⑪稠松官位周旋に付執政戸田青海窺申聞書 ②⑫拝領之鶴頂戴に付書状等写 ②⑬旧冬銀子拝領および権丞代人塩江源助発足等に付書状(下書) ②⑭八郎右衛門・源右衛門・左近申入の義に付書状(下書) ②⑮旧冬拝領銀請取に付書状(下書) ②⑯横目誓詞・大坂払目録等寄合覚書 ②⑰御厩等略図 ②⑱系図帳等記載方定書 ②⑲火消道具品々裁許足輕・小者人数書上	②⑦酉8月10日 ②⑧(年未詳) ②⑨(年未詳) ②⑩11月12日 ②⑪(明治元年) ②⑫11月15日 ②⑬2月11日 ②⑭2月11日 ②⑮2月11日 ②⑯(4月22日) ②⑰(年未詳) ②⑱(年未詳) ②⑲(年未詳)	②⑦小幡宮内・奥村因幡・津田玄蕃・横山左衛門・前田対馬・本多安房・長九郎左衛門→ ②⑫三人(大横目)→半田権之助 ②⑬→有山七郎左衛門・野垣権丞 ②⑭→半田権助 ②⑮→井坂権右衛門	こより綴(39)	1	大横目関係 ①から④⑦～⑩⑮⑰⑲⑳㉔㉚㉜㉞㉟ 家老関係 ⑬⑳ ⑦奉行白江長七・神子田貴助 ⑬秋元は預玄院(6代吉徳生母)御附 ⑭護国院は6代吉徳(延享2年没) ⑯⑰の「主膳」は前田大膳で、采女室の父 ⑳大蔵は富山2代藩主 八ヶ村高3782石余り ㉔MA02-189㉚と同内容 ㉜細川越中守・中川山城・小笠原右近の名あり。 ㉞稠松は富山藩13代、戸田は富山藩士。 ㉟表題「卯月廿二日寄合覚」 ㊱「東御門」の記載あり。
MA02-194	諸事留書	(延宝～安永)		小帳(23丁)	1	臥龍院(中川長定)の写とあるが、長定没後の写有
MA02-195	宝暦九年七月御留守中御用伺等諸事留書	文久3年8月写 (宝暦9年7～8月)		横帳(49丁)	1	
MA02-196	御用所役所日記之内抜書	文化5～7年	晩香堂	袋綴(39丁)	1	晩香堂は中川顕忠か。 ・文化五年御城御焼失一件 ・文化七年大梁院様御逝去一件 ・文化五年紫野芳春院等御使者等一件 ・文化六年相公御療養一件 他
MA02-197	金沢から江戸行旅中心覚日記	文化12年4月25日～5月10日	(中川顕忠)	小帳(10丁)	1	
MA02-198	表方日記等抜書	(文化12年)5月10～14日	(中川顕忠)	こより綴(5)	1	江戸詰日記 顕忠文化12年10月江戸で没
MA02-199	御家老方へ仰出之品抜書	文政13年調理		横帳(14丁)	1	原本「享和二年三月於東武 御家老方取捌等諸事覚」を津田玄蕃から借りて文化11年に写したものの。 享保9年からの写しあり。他文化12年2月勝千代(斉泰)様御着袴作法等一件書あり。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-200	日記	(天保元年) 寅9月24日～10月17日	中川(典義)	横帳(21丁)	1	
MA02-201	日記(前後欠)	10月24日～11月晦日		横帳(6丁)	1	
MA02-202	日記	寅12月朔日～天保2年 辛卯正月15日	(中川典義)	横帳(13丁)	1	
MA02-203	日記	天保2年正月16日～3月 21日	(中川)典義	横帳(25丁)	1	3月7日の附紙あり
MA02-204	日記(後欠)	天保2年3月22日～5月 16日	(中川典義)	横帳(16丁)	1	
MA02-205	日記(合綴)	(天保2年) 卯8月1日～12月晦日 5月17日～7月27日	中川(典義)	横帳(37・ 15丁)	1	合綴2冊目(5月17日～7月27日) はMA02-204の続き
MA02-206	日記	天保3年正月朔日～4月 14日	君路	横帳(24丁)	1	君路は典義の事か。挟み込み 附紙3枚あり。
MA02-207	長・中川往復書簡等綴り ①御用に付登城申付状 ②登城申付に付請書 ③筑前守様出府に付帰国暇申付状 ④当春江戸詰、山崎庄兵衛と交代申付状 ⑤御住居修補内々御用に付書状 ⑥御用に付登城申付状 ⑦江戸御供に付路銀・馬銀・扶持方割符願書	①正月24日 ②正月24日 ③(年未詳) ④(年未詳) ⑤(嘉永2年)閏4月19日 ⑥11月5日 ⑦亥2月24日	①長甲斐守→中川八郎右衛門 ②中川八郎右衛門→長甲斐守 ③ →中川八郎右衛門 ④ →中川八郎右衛門 ⑤中川八郎右衛門→長大隅守 ⑥中川清六郎→長甲斐守 ⑦中川八郎右衛門→御算用場	こより綴(7)	1	包紙1枚あり ③八郎右衛門は在江戸 ④藩主参勤の後に出府 ⑤中川典義→長連弘 江戸藩邸 の御住居
MA02-208	文久年間御変革に付差略等諸事留(合綴) ・文久二年秋御変革ニ付御勤方御差略一件 ・文久三年三月昨年御改革ニ付御指略伺 ・文久三年三月姫君様御国許へ御入ニ付 於江戸相達候一件等之覚 ・文久三年同四年御献上并御使者等ニ而御進物 并被下方之拔	文久2～4年		横帳合綴 (13・44・ 12・43丁)	1	MA02-349関連 姫君様は13代斉泰室容
藩 政 (参勤・江戸詰)						
MA02-209	倉ヶ野宿より江戸へ先発人名書	(寛文7～11年)		長帳(3丁)	1	倉ヶ野は安中と深谷の間 名書 筆頭は中川八郎右衛門(長種) 名書には役職入り 木下順庵の 名あり
MA02-210	参勤行列附および道中勤方・御供人名書	寛延4年閏6月		小帳(28丁)	1	8代重熙閏6月21日金沢発駕
MA02-211	参勤道中泊付 ①木曾路道中里程泊付(金沢→江戸) ②下道中泊付(江戸→金沢)	①3月23日～4月10日 ②3月25日～4月6日		①切続紙 ②切紙	2	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-212	御参勤御帰国共御当日人馬継立高書上	(年未詳)		切続紙	1	
MA02-213	本郷筋下谷辺火消番二人宛十日替定置仰出書	(寛文・延宝頃)卯11月10日	→中川八郎右衛門・古市主計 不破彦三・永原権大夫	一紙	1	古市・不破・永原は奏者番 江戸詰
MA02-214	江戸表支配等覚書綴 ①御在府中支配覚 ②江戸表勤方大綱に付御親翰写 ③江戸屋敷出入町人等調理書 ④利倉善佐へ被下方書上	①10月晦日 ②酉3月 ③酉5月		こより綴(4)	1	③表題「商札売子調理」 ④利倉善佐は江戸城の坊主
MA02-215	本郷御屋敷歩数達書	享保2年9月26日	松平加賀守内横山監物(貴林)→横田備中守・島田佐渡守・佐々木兵右衛門・山岡助右衛門	切続紙	1	富山・大聖寺藩上屋敷含む 他に「森川宿御調屋敷」約6,000坪
MA02-216	江戸詰諸事覚書綴 ①小鳥構の事(享保6年) ②屋敷略図(寛政2年) ③足軽・小者等詰人高 ④火の見番人之事 ⑤江戸城に於初御目見等書上(10月朔日)	享保6年9月26日		こより綴(5)	1	⑤には奥村助右衛門・津田玄蕃の名あり。
MA02-217	御守殿御用之証文届に付御門往来方不念書	(享保)4月29日	杉江左衛門→中川式部・前田左京	切紙	1	杉江は御守殿御用
MA02-218	江戸刀劔人見分に付案内状	(享保)8月12日	本阿弥次郎左衛門→中川式部	切紙	1	
MA02-219	伝通院略図等綴り ①普明院宮様八十八御賀之事 ②伝通院略図 ③玉台院三回忌法事御代香に付御使家老申述書 ④伝通院御霊屋続屋敷図	①(享保6年頃) ③(宝暦2年)11月6日		こより綴(4)	1	①寛永11年生、享保12年没 ②「清泰院」(光高正室)・「光現院」(吉徳正室享保5年没)の記載あり。 ③吉徳養女 南部信貞室 寛延3年没 ④伝通院の火事は(享保6年)辛丑3月4日
MA02-220	江戸諸事控帳(日記)	寛延4年7月7日～8月11日		横帳(5丁)	1	中川惟忠は家老
MA02-221	江戸上屋敷にて来年頭作法伺に付先例書	(寛延3～宝暦7年)		帖装	1	前田兵部・中川八郎右衛門江戸詰
MA02-222	江戸表省略方に付意見書	(年未詳)		切続紙	1	享和3年カ
MA02-223	江戸御留守詰被仰付手留	天保13年正月15日～3月17日	(中川)典義	小帳(19丁)	1	
MA02-224	御住居附頭分手当金等覚書	(天保5年以降)		切紙	1	
MA02-225	江戸御在府詰被仰付手留	嘉永2年正月21日～4月15日	(中川)典義	小帳(19丁)	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-226	江戸城内駕籠御免一卷	嘉永2年閏4月 写	(中川)典義	横帳(4丁)	1	若年寄成瀬主税手留を借用写す。50才以上「家老も同様」
MA02-227	幕府老中・目付等宅へ御礼廻勤順書上	(嘉永頃)		切続紙	1	
MA02-228	江戸御留守居并御用人勤向手帳之抜書	文久3年正月～9月		横帳(63丁)	1	
MA02-229	拾い子の様子御尋に付答書	閏7月7日	松田治郎右衛門→	切紙	1	
MA02-230	江戸詰心得方覚書	3月15日	→中 八十郎	一紙	1	
MA02-231	江戸城西丸焼失に付犬千代様別殿普請差支等覚書	(年未詳)		切続紙	1	
MA02-232	江戸上・中屋敷ヨリ寺院・大名屋敷等道程覚書	(年未詳)		小帳(18丁)	1	
MA02-233	江戸切通屋敷火事之節詰方仰付覚書	(年未詳)	→一色瀬兵衛・土方勘解由	切紙	1	
MA02-234	聞番に付江戸詰中被下金・貸渡金定書覚	(年未詳)		切紙	1	天保元年・安政6年の金額追記あり
MA02-235	深川横目代人選および忌中横目不足に付伺書	(年未詳)	中川八郎右衛門→	切続紙	1	
藩 政 (寺社方)						
MA02-236	寺社方覚書	(享保頃)		切続紙	1	「栄君様・窈姫様御代香」記載あり
MA02-237	寛政二年新川郡法福寺修理等寺社方旧記抜書	寛政3年正月		横帳(8丁)	1	他に天明7年石動山祈祷の事等を記す。
MA02-238	寺社方并支配方御用番中諸事留帳	享和3年8～10月	(中川清六郎顕忠)	横帳(32丁)	1	
MA02-239	寺社方留書(後欠)	文化元年		横帳(7丁)	1	中川顕忠は当時寺社奉行
MA02-240	宝円寺山門再建棟札写	弘化3年12月	護国山三十三世現住大機和尚	続紙	1	
MA02-241	心樹院等三霊鎮魂に付御社建立意見書写	(慶応頃)	(下田和平→中川式部)	切続紙	1	三霊は真如院と子勢之助・八十五郎 下田は家老方執筆
MA02-242	西方宗意惑乱に付勝興寺へ申談書	丑9月3日	(→寺社奉行)	切紙	1	
MA02-243	末派之僧分教示之節御国法より厚御取扱に付礼状	(年未詳)		切紙	1	
藩 政 (公事方)						
MA02-244	御命日に付公事場式日指除日等一覧	(寛政7～文化7年)		一紙	1	観樹院(寛政7年没)は記載、大梁院(治脩文化7年没)記載無し。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-245	刑法方等心付之品申上一件他写(合綴)	(享和3年)	中川清六郎・本多主水・原九左衛門・遠田誠摩	横帳(2・2丁)	1	中川等4人は公事場奉行
MA02-246	文化十一年公事場奉行月番書上	文化11年正月		切紙	1	
MA02-247	公事場御吟味者落着附紙控	(享保12年)未7～9月		袋綴(19丁)	1	安芸御前・多賀典膳・安房守から内容は享保12年か。写しはそれ以降。 江戸表吟味者含む。
MA02-248	公事場落着聞届覚書	(文化3年)寅6月2日～9月2日		長帳(12丁)	1	公事場奉行 中川顕忠・高島厚定・原元勲
MA02-249	断罪・磔等公事場落着人札 ①徳万新村七郎右衛門 ②吉久新村組合頭若杉屋佐五右衛門 ③狼煙村孫市倅太四 ④櫛山村九兵衛 ⑤作事所留書足輕斎藤助太夫 ⑥長瀬五郎右衛門組付同心小頭林太左衛門 ⑦今枝内記家来足輕野村文蔵 ⑧十村酒見村八三郎手代塩屋庄七	文化10・11年		札紙	8	包紙あり
MA02-250	公事場吟味者名書 ①所口五器屋勘左衛門 ②砺波郡赤尾町村宗次郎・伊三 ③新川郡新屋村五兵衛・羽咋郡羽咋村甚右衛門	①3月2日 ②戌9月13日 ③戌7月8日		切紙	3	
MA02-251	公事場落着聞届覚書等 ①新川郡道市村伊右衛門等牢出者九人 ②魚津御塩問屋新左衛門伺置等 ③長甲斐守家来足輕若林軍蔵禁牢等 ④魚津・高岡より引渡賊人書上 ⑤公儀町能登屋太左衛門他見届者・牢出等 ⑥高岡金屋町釜屋孫左衛門倅和助牢出等 ⑦和田長助倅武兵衛牢出等	①2月2日 ②(年未詳) ③4月18日 ④戌10月 ⑤8月7日 ⑥5月2日 ⑦12月28日		①切続紙 ②切紙 ③切続紙 ④切続紙 ⑤切続紙 ⑥切紙 ⑦切続紙	7	
MA02-252	成瀬内蔵助若党西内権八等公事場宥免者等覚書	10月	四人→	切紙	1	
MA02-253	公事場尋者人相着類書および藩主取次方他万覚	(年未詳)		続紙	1	
MA02-254	羽咋郡千浦にて難船之節不屈者言上書等	(年未詳)		切続紙	1	難船は摂州大坂柏屋勘兵衛沖船 難船定法先例書あり
藩 政 (勝手方)						
MA02-255	文化・文政期御借知高書上	(文政13年)		続紙	1	文化6・7年、文政9・13年の借知高
MA02-256	家中半知借上等に付三組頭へ申渡覚書	(天保8年)酉8月		横帳(8丁)	1	三組頭は定番頭・馬廻頭・小将頭のこと。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-257	御家中半知等申渡方留	天保8年6月・9年閏4月	中川(典義)	横帳(12丁)	1	割合書等も含む。
MA02-258	半知借上に付前田万之助意見書下書	4月24日	前田万之助→横山山城守・山崎庄兵衛	切続紙	1	天保8年頃
MA02-259	半知借上等に付意見書下書および一句	(年未詳)		①切続紙 ②切紙	2	
MA02-260	御勝手方諸事覚帳	天保6年8月	中川(典義)	横帳(14丁)	1	
MA02-261	御平生御出納積算および御借財高調理覚書	天保6年	(中川)典義	横帳(24丁)	1	借財高は天保15年調べ 出納は10年平均で記す。
MA02-262	初度御調達金差引算用書	天保7年5月	引替奉行	切続紙	1	
MA02-263	給人知召米および作難用捨米等積算大綱書写	(天保7年)申11月	(鈴木清之丞)	切続紙	1	
MA02-264	以後五年間御借財方図帳	天保8年11月		横帳(5丁)	1	
MA02-265	算用場振替銀返済に付算用図り等意見書	(天保8年)申正月25日	山口左次馬(一寧)・遠藤数馬(高璟)→中川八郎右衛門(典義)	切続紙	1	銀手形引替奉行から家老宛
MA02-266	通用銀手形高等算用覚書	天保12年		切続紙	1	
MA02-267	糶納等御在米高調理覚書	天保12年6月		切紙	1	
MA02-268	御切米御扶持方御給銀等員数書上帳	弘化2年12月	原五郎左衛門・有賀寛兵衛・遠藤数馬・坂田往来	横帳(7丁)	1	原など4人は算用場奉行
MA02-269	弘化二年御米図帳	(弘化2年)		横帳(13丁)	1	朱書きで安政2年分を追記
MA02-270	天保四年より十四ヶ年毎年御渡米代金書上	(弘化3年)		切続紙	1	
MA02-271	地廻・江戸・大坂御借財高調理抜書	嘉永4年～安政3年		横帳(14丁)	1	
MA02-272	嘉永四年江戸表入払帳	(嘉永4年)		横帳(7丁)	1	藩主在府中
MA02-273	嘉永四年小払渡部分帳	(嘉永4年)		横帳(9丁)	1	
MA02-274	嘉永四年御米図帳	嘉永5年正月	遠藤数馬	横帳(8丁)	1	遠藤は算用場奉行
MA02-275	嘉永五年小払渡部分帳	(嘉永5年)		横帳(10丁)	1	
MA02-276	御取箇并御物成調理書上申帳之写	(嘉永5年)		横帳(7丁)	1	天保4年分に同13年分(朱書)・嘉永5年分(藍書)を追記したもの。

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-277	御収納米并御借知米追詰米入払帳	嘉永6年10月 写	御米所	横帳(13丁)	1	嘉永5年～安政元年分 嘉永6年10月以降は朱書追記
MA02-278	嘉永六年諸方土蔵上納調理帳	(嘉永6年)		横帳(6丁)	1	
MA02-279	亥・子年米高算用書	子10月		一紙	1	「三国与兵衛・大坂御廻米・木谷藤右衛門」等の記載あり
MA02-280	御手当米四万石等算用書	戌4月		一紙	1	「江戸御調達・三国与兵衛調達・大坂御米代」等
MA02-281	十月・十一月上納金等算用積り覚書	戌10月		一紙	1	
MA02-282	諸算用関係覚書 ①御次銀取立方等之事 ②諸役所貯用銀等之事 ③御地盤御図方惣べ高算用書 ④全国払米値段勘定書調書 ⑤当暮不足銀等勝手方調理書	①六日 ②十一月二日 ③亥五月 調理		折紙	5	③収納米260215石
MA02-283	地米・福光米等新米相場書上覚	8月8日		切続紙	1	今浜米・高岡米新米相場、地米古米相場の記載あり
MA02-284	御次貯用銀貸付方仕法および算用書	(年未詳)		切続紙	1	大村肴次郎(御近習御用)・三国与兵衛の名あり
MA02-285	年中御献上物并下賜品等書上帳	(年未詳)		横帳(101丁)	1	末に天保15年「宇喜多御一類隔年被遣御荷物之留」あり。
MA02-286	大坂登米・米値段等に付書状(後欠)	(年未詳)	(大坂詰人→)	切続紙	1	登米高155,600石余り、船数447艘
MA02-287	村方損毛に付夫食御貸米等取扱米銀算用書	(年未詳)		切続紙	1	
MA02-288	取扱銀・取扱米算用書	(年未詳)		切続紙	1	
MA02-289	江戸御作事所御入用調理書	(年未詳)		切続紙	1	別金・定銀・不時銀の区別あり
MA02-290	御細工所貸銀仕法に付算用書綴	(年未詳)		こより綴(3)	1	
MA02-291	日銭取立に付加越能家中・町家・村方軒数大凡調理書	(年未詳)	(戸田清大夫)	切紙	1	
藩 政 (御城方)						
MA02-292	水樋十五日朝より水懸りに付村上源五大夫へ仰渡願書	(享保9・10年)3月13日	小川弥左衛門・藤掛十兵衛・大橋又兵衛	切続紙	1	村上は三十人頭、小川等三人は作事奉行 御露地関係史料

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-293	御絵図四箱相改申上書	(享保期)8月	大塚弥五大夫・賀古助進・坂井治右衛門→津田帯刀	切続紙	1	藩所蔵絵図の概要と状態を報告したもの
MA02-294	御白洲警固人・御料理人・役者等手配覚書	(享保頃)		切続紙	1	儀礼関係 青木新八郎(台所奉行)
MA02-295	金沢城造営成就等に付規式御能御作法附	文化8年2月	中川(顕忠)	横帳(37丁)	1	
MA02-296	御作事に付御通抜人名書	(天保～弘化頃)		切続紙	1	「作事奉行牧五郎右衛門」「御大工(2人)」の名あり。
MA02-297	延宝～元禄年間御留守中人持組二之丸御番之次第	弘化3年11月 写	(中川)典義写	横帳(15丁)	1	
MA02-298	御用文庫混雑に付御簞笥入置書物覚	丑6月	中川	切続紙	2	
MA02-299	宝円寺等諸寺登城之節下乗所・御座所等定書	(年未詳)		切続紙	1	12寺院、格差を記す。
藩 政 (作法・交際)						
MA02-300	姫宮様御誕生之節使者勤之趣書上	元禄13年正月15日		切続紙	1	姫宮様は秋子内親王
MA02-301	駿河守様御登城に付作法附(後欠)	天保9年(閏4月6日)	中川	横帳(8丁)	1	駿河守は大聖寺藩10代利極。天保7年5月8日9代備後守(利之)が金沢城登城時の作法附を朱書き訂正したもの。
MA02-302	円満院宮様使者登城之節覚書	天保9年6月13日	(中川)典義	横帳(7丁)	1	中表紙「天保九年七月 真龍院様御発興之節御広式御作法」は無関係
MA02-303	円満院宮様使者登城之節饗応次第書	天保9年6月13日	中川(典義)	横帳(9丁)	1	
MA02-304	鷹司様御使者高橋兵庫頭参上之節御作法書	天保14年8月19日	児島五郎右衛門	横帳(4丁)	1	児島は俚約奉行
MA02-305	御殿・旅宿等使者之節年寄・家老勤方書上	(天保～嘉永期)		切続紙	1	朱書で分担家老名あり
MA02-306	奥村河内守叙爵御礼之節御作法書	安政4年2月15日		横帳(5丁)	1	奥村栄通
MA02-307	飛騨守様二ノ丸登城之節御用人心得留書	元治元年3月19日		横帳(4丁)	1	飛騨守は大聖寺14代藩主利邨参勤途中に寄る。
MA02-308	御使者接待方作法覚書	(年未詳)		帖装	1	
MA02-309	贈答御礼等に付御礼口上書	10月16日	河村肥後守→	切続紙	1	包紙あり (三条)中納言が前田家への頼み事に伴うもの。
MA02-310	三条様使者河村肥後守御挨拶に付案内書	10月16日	江守要人→中川八郎右衛門	切紙	1	
MA02-311	目録之品進上に付取計依頼状	12月8日	河村肥後守→江守要人	切紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
藩 政 (支配)						
MA02-312	古誓詞(起請文)綴り ①江戸へ御番替わりに付起請文前書 ②城中番人改・着到役に付起請文前書 ③野廻り役に付起請文前書 ④起請文前書下書 ⑤御姫様付役に付起請文前書案 ⑥御台所横目役に付起請文 ⑦郡奉行誓詞前書雛形 ⑧江戸城乗物御赦免に付起請文控	①②万治2年2月20日 ③④(年未詳) ⑤延宝8年3月 ⑥元禄13年11月24日 ⑦(年未詳) ⑧享保6年8月11日	①広瀬藤右衛門 ②藤懸七郎左衛門 ③池田七右衛門・磯野与四右衛門・三好宇右衛門・村木加左衛門・山内伝左衛門 ⑤ → 奥村壱岐・奥村伊予 ⑥江守五助(判)・江守市郎右衛門(判) ⑧中川式部(判)→平岡市右衛門・鈴木伊兵衛・渡辺外記・仙波七郎左衛門・稲葉多宮・稲生次郎左衛門・三宅大学・佐々木五郎右衛門・上田新四郎・木下清兵衛・高田忠右衛門・大久保一郎右衛門・小笠原平兵衛	こより綴(8)	1	包紙あり
MA02-313	家中拝借銀に付申渡書	2月6日	長九郎左衛門・今枝民部・奥村因幡・奥村河内・前田対馬・横山左衛門・本多安房→	続紙	1	MA02-91関連
MA02-314	家中借銀・除知に付仰出書	3月29日		一紙	1	MA02-93関連か。
MA02-315	与力中御貸銀之儀に付仰出書	12月9日	奥村伊予・横山志摩→永原左京・篠原織部	続紙	1	永原・篠原は寺社奉行 寛文頃か。
MA02-316	書物奉行誓詞見届方等作法に付書状	(享保元年)7月19日	中川式部(長定)・前田修理(知頼)→	切紙	1	新書物奉行は吉岡辰右衛門・瀬川長左衛門 横目が関わる
MA02-317	中川助七病死に付御印物・収納帳差上状	寛文9年6月13日	中川助七内 田島庄左衛門(判印)→	一紙	1	
MA02-318	改易・流刑等に付御判印物取立差上状 ①塚本次左衛門改易に付御判物・御印物取上目録 ②堀逸角および先祖への御印物取上目録 ③橋爪直流刑に付御判物・御印物取上目録 ④山本専左衛門先祖以来御印物取上目録 ⑤岩本善右衛門宛御判物由緒不明に付差上状 ⑥広橋・野崎先祖への御判物・御印物取上目録 ⑦和田源大夫先祖以来御一行取上目録 ⑧-2清水次郎大夫流刑に付御一行取上目録	①(天明5年)乙巳5月朔日 ②(宝暦9年)閏7月6日 ③(宝暦13年)8月17日 ④卯12月 ⑤(明治初年)12月16日 ⑥(天明6年) ⑦(明和元年)12月2日 ⑧-1丙寅8月18日	①神尾伊兵衛(判)→長大隅守 ②神谷蔵人(判)→本多遠江守 ③中村新左衛門(判)→奥村主水 ⑤横山大参事→広瀬家令 ⑦河村牛兵衛→前田駿河守 ⑧-1伊藤幸左衛門(判)→横山大和守	こより綴(8)	1	②堀逸角は逐電・牢死 遠江守ではなく安房守 ⑥野崎織人は五箇山流刑 ⑦和田源大夫は出奔 ⑧には断簡2枚貼付であるが、⑧-2は享保11年頃不行状発覚、16年没のため、⑧-1「丙寅」と合わない。
MA02-319	御医者詰番之次第	(寛文11年)亥4月14日		切続紙	1	藩医の名書
MA02-320	人別年中御番勤回数等書上	寅12月29日	稲葉九兵衛・平井権右衛門	続紙	1	小者階級の御番 初期の史料
MA02-321	人馬員数之事等頭書廻状一件綴	12月28日	中川采女→各様	こより綴(3)	1	采女は長輝か。各様は3枚目にあり 延宝～元禄頃
MA02-322	前田左京人馬付勝手方入用帳面整方等覚	(年未詳)		切紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-323	高山在番に付指遣候武具覚書	元禄5年		小帳(6丁)	1	
MA02-324	馬廻頭・小将頭御請下書	(元禄9年)子7月15日	中川(清六郎)判・竹田(掃部)判→	切紙	1	
MA02-325	奥村内記屋敷・自分下屋敷に付願書	(元禄)9月16日	奥村伊予守→中川式部	切続紙	1	元禄期の屋敷替に伴う書簡か。奥村中務等屋敷(現兼六園内)にも触れる。
MA02-326	女中給銀に付覚書	(正徳～享保)		切紙	1	覚書中に「(桜田)御前様附女中」(大森七郎左衛門→大野木舍人・成瀬内匠)の給銀不足史料あり。
MA02-327	転役・加増・新知名書および江戸留守居に付覚書	(享保10年)		切続紙	1	
MA02-328	定番御歩召抱に付御留帳之内抜書	(享保10年10月)		切紙	1	
MA02-329	御歩取次役欠員に付兩人之内御伺願書	(享保11年)2月11日	遠藤紋太夫(判)→中川式部	切紙	1	遠藤は御歩頭
MA02-330	与力知割之控(合綴) ①与力知三之一・三之二・十歩一之事 ②与力知十分一・三之一割	享保13年		合綴(袋綴3丁・横帳7丁)	1	
MA02-331	細工人・御歩小頭並等に付書簡四通写	(享保)4月12日他		続紙	1	
MA02-332	表御納戸奉行浜名五兵衛関係書付 ①御貸馬之義御覽に付書状 ②本阿弥弥三郎方へ道具持参覚書(断簡)	①(享保)5月朔日	①玉井勘解由→中川式部	切紙	2	浜名は表御納戸奉行
MA02-333	久保寿斎弟寿貞、富山藩士官に付御礼方等申上書	(享保期)8月6日	久保寿斎→中川式部・前田左京	切紙	1	寿貞は横山監物家臣(手医師)
MA02-334	町奉行小堀左兵衛・伊藤彦兵衛口上之覚	(享保)①8月16日	①(小堀左兵衛→中川式部) ②伊藤彦兵衛→	切紙	2	
MA02-335	家老役三之丸内御供召連に付申渡状写	元文元年2月18日	本多安房守→三之御丸御番人衆	切続紙	1	
MA02-336	横山蔵人・玉井市正病等に付不登城覚書写	宝暦4年正月10日 (戊12月20日写)		切紙	1	横山・玉井は家老
MA02-337	御馬廻等組分に付役筒高・鎗数等定書	(安永6年)		横帳(4丁)	1	明和9年組分時の馬廻組役筒高を示す。次の組分は安永6年
MA02-338	御馬廻組等組分一件	弘化3年9月	主附 山崎庄兵衛(範古)・中川八郎右衛門(典義)	横帳(112丁)	1	山崎・中川は家老
MA02-339	馬廻組入奉行等書上覚帳	(年未詳)		小帳(4・28丁)	2	②には馬廻組入関係他鷹匠関係・江戸屋敷坪数他諸事覚書多あり。
MA02-340	神事祭礼時見世物同様な集制禁触回達書写	寛政11年7月22日	長大隅守・奥村河内守→前田修理 判・前田内蔵太 判・品川主殿 判	折紙	1	幕府からの令達 前田・品川は寺社奉行

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-341	与力召抱書上および勤方紙面等承知書写	(文化元年)甲子7月15日	竹田(掃部忠周)・中川(清六郎顯忠)→本多勘解由・津田玄蕃・前田図書・前田織江・前田隼人助・前田兵部・横山又五郎	切続紙	1	寺社奉行から家老宛
MA02-342	学校出座之儀に付与力諸役筆頭名書	(年未詳)		切続紙	1	
MA02-343	横山蔵人与力酒井知太夫せかれ自害他諸事覚書	(年未詳)		小帳(5丁)	1	
MA02-344	公事場留書算用物鈴木勇三郎勤功書(下書) ①勤功書 ②算用物小頭等仰付内聴願	(文化頃)		切紙	2	①能州酒井永光寺・一宮・石動山各地論を扱う
MA02-345	組外堀重蔵・河北郡十村手代塩屋庄兵衛等聞届覚書	(文化・文政頃)		切紙	1	
MA02-346	風俗方に付仰出之趣申渡人々名書	(文政頃)		切続紙	1	
MA02-347	淡路守様隠居願、家老青山将監派遣仰出に付演述書写	(天保6年)閏7月24日	(本多播磨守政和→青山将監知次)	切続紙	1	淡路守は富山藩9代利幹 容体伺のため家老を富山に派遣する仰出を播磨守が申し渡したもの。
MA02-348	物価方御用名書	(天保8・9年)		切紙	1	組外斎藤幸次郎は天保8年物価方、9年隠居
MA02-349	公辺御改革仰出に付勤方差略詮議一卷	文久2年		横帳(5丁)	1	MA02-208関連
MA02-350	祝儀にて出会料理出方、御側衆仰聞に付心得書	丑11月16日		切続紙	1	
MA02-351	諸役人万心得書	(年未詳)		横帳(3丁)	1	「学校方」の記載から寛政4年以降
MA02-352	集会・茶会之事等心得覚書	(年未詳)		切続紙	1	他に、野三味線・殺生・着服・家作・音信贈答之事
MA02-353	御省略方および風俗、壮猶館等に付意見書	卯11月		切続紙	1	
MA02-354	御家老人選方に付意見書	(年未詳)		切続紙	1	
MA02-355	火矢方壮猶館打込僉義に付書状等写	5・6月、巳3月	①御算用場→ ②壮猶館主附→ ③小川群五郎・小川友左衛門→	切続紙	1	③火矢方小者名書
MA02-356	勤番申付書	未4月9日	→山本久左衛門・村上助右衛門・関屋新兵衛・一色瀬兵衛	切続紙	1	
MA02-357	御家中風俗等之義仰出に付主意書	戌9月		切続紙	1	具体的内容では無く、守り易い事を徹底させる主意 「金龍院様御代・・・」とあるので13代斉泰代
MA02-358	御奥方にて祝之節横目差出方仰出書	正月7日		一紙	1	
MA02-359	才田有助高足まり打に付口上之覚	3月18日		一紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-360	口上書御内覧等に付添状 ①高田弥右衛門口上書添状 ②③長門守様内前田帯刀口上書添状	①5月晦日 ②8月12日 ③2月20日	中川式部→	こより綴(3)	1	包紙も綴る。
MA02-361	来年頭御礼次第に付支配下へ申談願書	12月8日	御横目→寺社奉行衆・算用場奉行衆中	切続紙	1	「河合養春(医者)」は文化期の侍帳に確認できる。
藩 政 (藩士)						
MA02-362	前田主膳勝手方難義等に付書状写	(天和～元禄頃)		続紙	1	主膳は大膳寄孝(七日市系前田氏)、七日市藩主または兄帯刀宛書状か。 MA02-363関連
MA02-363	弟前田主膳了見違に付返書状	(年未詳)	前田帯刀→本多安房・横山左衛門・前田対馬・奥村因幡	切続紙	1	主膳(大膳)の兄帯刀は幕臣 MA02-362関連
MA02-364	実母帰国介添御暇に付若狭守様へ御礼願書	(享保期) ①正月16日 ②3月9日	①青木新兵衛(直之)→成瀬内匠 ②青木新兵衛(直之)→中川式部	切紙	2	①②ほぼ同文。若狭守は吉徳。②文中「岡田伊右衛門」は若狭守様御部屋附小将頭。
MA02-365	青木新兵衛直之続書	(享保期)		切続紙	1	父前田志摩了心 祖母祖心尼 実母観光院(母方祖父は稲葉故駿河守与力)
MA02-366	山崎長門本復に付御奉公願書付一件綴り ①②長門本復に付御奉公願対馬へ執成願書 ③④長門書付筋違等に付次第書	①②5月朔日 ③④(5月)	①②山崎長門→奥河州 (奥書)奥村河内→前田対馬	こより綴(4)	1	①②同写 前田対馬は山崎長門の手持組頭
MA02-367	私伯母養子願書、中川へ遣に付案内状	6月	斎藤中務→岡島甚七・青地四郎左衛門	一紙	1	包紙「中川八郎右衛門→斎藤中務」あり
藩 政 (侍帳等)						
MA02-368	侍帳 ①医師および在京面々手当書上 ②歳附侍帳(錯簡)	①(享保元年)丙申12月6日 ②享保6年	①菊池大学・伊藤内膳・永原左京→前田左京	①切紙 ②帖装	2	菊池・伊藤・永原は寺社奉行、前田は若年寄 ②7枚
MA02-369	享保六年組分・高・歳付侍帳(断簡) ①神尾主殿組・津田兵庫組(馬廻組) ②小塚故主水跡組(馬廻組) ③不破平左衛門組(馬廻組) ④青地蔵人組・佐々木左兵衛組(馬廻組) ⑤伴故源兵衛跡組(馬廻組) ⑥馬廻組御用番支配 ⑦林甚三郎他(定番馬廻番頭支配) ⑧斎藤中務跡組(組外組) ⑨新番組御歩 ⑩御細工者 ⑪村田岡右衛門他(御歩組) ⑫勝尾清右衛門他(御歩組)	享保6年正月2日		帖装	12	MA02-370と一連史料

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-370	享保六年組分・高・歳付侍帳(断簡) ①御射手・御異風組 ②大小将組・御歩組 ③奥村故助三郎組・寺西三郎平組(御歩頭)・ 六組頭支配徒 ④山村故安兵衛跡組(組外番頭) ⑤真田治兵衛跡組・寺西十左衛門元組(組外 番頭)・組外番頭支配 ⑥操狂言番付 持統天皇歌軍法	享保6年正月2日		帖装	6	①～⑤はMA02-369と一連史料 ⑥は別物
MA02-371	御大小将頭等頭分名書(前欠)	(享保期)		切続紙	1	
MA02-372	万治三年より享保十二年迄武具奉行名書	(享保12年)		切続紙	1	
MA02-373	寺社奉行支配侍帳	享和2年		横帳 32丁	1	(頭分・寄合人持)・江戸広式付御 用人・松寿院様附御用人・当分 支配・御儒者御医者・与力
MA02-374	武具奉行・弓矢奉行等名書	(嘉永・安政)		折紙	1	
MA02-375	馬廻十二組石高・騎馬・筒・鎗数等書上	(天保8年頃)		切続紙	1	組頭毎に書上
MA02-376	足輕惣数調書	安政4年9月		切続紙	1	
MA02-377	寄場附小者迄人高調理覚書	弘化4年冬		切紙	1	
MA02-378	加藤図書・津田伊織等家臣名書	(年未詳)		折紙	1	
MA02-379	加賀藩士階層に付別称等覚書	(年未詳)		切続紙	1	上士(定番頭～物頭)・中士(番頭 以下の頭分)・下士(平士)、大名 (万石以上)・大身(三千石以上)・ 中身(八百石以上)・小身(八百石 未満)等
藩 政 (鷹・厩・茶)						
MA02-380	御鷹不仕日および出所等之覚書	享保2年		小帳(6丁)	1	
MA02-381	献上御鷹数之覚	享保5年12月16日	宇野七右	切続紙	1	
MA02-382	石川河北両郡綱指御停止猶予に付書状	6月25日		一紙	1	綱指(差)は鷹匠配下の者
MA02-383	諸鷹および鷹匠書上 ①於能美郡、越中ニ来春鶴翁候御鷹 ②越中へ遣鷹匠名書	②10月28日		切続紙	2	①には中川式部の意見書貼紙(6 枚)あり

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-384	越中へ遣す鷹役面々等伺書(前欠)	10月29日	宇野七佑→中川式部	切続紙	1	宇野七佑は鷹方取次役(御歩小頭並) 享保期 貼り紙あり
MA02-385	御鷹匠等心得方指図書写	嘉永元年11月	中川(典義)	横帳(3丁)	1	
MA02-386	厩方諸事覚書等綴り ①御厩方徒与力初召抱に付定書 ②享保十一年四～八月馬飼料煮立等御用松焼高覚書 ③町馬医および朝鮮人着船等に付書状下書 ④御馬具土蔵等に付玉泉院丸御土蔵配置略図 ⑤東丸下附段御土蔵配置略図 ⑥厩方横目諸事見届方覚書 ⑦藩主在府中厩方詰人名書 ⑧割馬奉行関沢安左衛門江戸詰中厩方御用に付聞取書等 ⑨三ヶ国諸郡別牡馬・牝馬員数書上覚 ⑩御厩粗図	①元禄14年7月8日 ②(享保12年)未9月 ③7月6日 ④(年未詳) ⑤(年未詳) ⑥(年未詳) ⑦5月 ⑧5月8日 ⑨(年未詳) ⑩(年未詳)	②藤田和右衛門→ ⑦御厩方 ⑧前 式部→八郎右衛門	こより綴(10)	1	①当分定番御歩小頭支配 ⑥毎月晦日中川八郎右衛門と横山志摩に書付差出 ⑦御馬医石黒昌蔵(弘化の侍帳で確認)他
MA02-387	中川式部御茶詰之義伺に付答書写	(享保3年)閏10月		切続紙	1	閏10月23・25日二通の写「御茶之儀ハ若年寄御家老役の勤方ニ候間」とあり。
MA02-388	御用御茶代等之覚	享保3～5年		一紙	1	
MA02-389	御茶之儀および成宗(中脇差)買上等に付書状綴	(享保)正月9・11・13・24日	前田左京→中川式部	こより綴(4)	1	「御茶之儀」もあり。MA02-387関連か。左京は若年寄
MA02-390	御茶関係書状等 ①御茶入「野田」覚書 ②御守殿御用御茶詰に付見合印形等願書(写)	②(享保)7月8日	②長瀬藤太夫・松崎五郎兵衛→前田左京・中川式部	切紙	2	①寛文7年肥後守から進められる。 ②前田・中川は若年寄
藩 政 (町方・郡方)						
MA02-391	淡路守領粟生村用水江代打ち除きに付覚書	(寛永16～寛文)		続紙	1	検地奉行 伊藤外記・堀才之助の頃
MA02-392	火矢方細工人田畑市之佑他町人名書覚	文化11年		切紙	1	
MA02-393	下近江町田井屋市右衛門手代安兵衛、犬打共と口論に付届書	7月3日	肝煎七右衛門	切続紙	1	
MA02-394	安江町菓子屋半兵衛方借家人越中屋故七兵衛後家むめ一件之者書上	(年未詳)		切続紙	1	町医者津田道順の名あり 貼外れ3枚になっている。
藩 政 (戦役)						
MA02-395	大坂夏之陣戦功書下書	元和2年11月13日		続紙	1	

史料番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	数	解説
MA02-396	大坂冬陣陣立書	(年未詳)		切続紙	1	
その他						
MA02-397	送り三通等書状包紙			包紙	1	